

# 選択(養子縁組)3

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1960年05月22日朝

1 …ネビル兄弟。おはよう、クラス。十分に満足な主イエスの御名で再びお迎えできることをとてもうれしく思います。あなたが彼の賛美と祝福の素晴らしい一週間を過ごしたことを信じているのです。

今朝ちょうど来て、そこで小さな男の子に会いました、そして彼は私に2人の小さな子供たちを見守っている守護天使の小さなプラークをくれました。そして、私はそれがドルトン、ドルトンの小さな男の子であることを知りませんでした。

2 そしてここで数週間前、または数週間…約2週間前、プレイヤーラインに立っている間に、まだクリスチャンではない10代の娘を求めた父親、クリスチャンの父親がいました。そして聖霊は、「私はあなたにあなたの子供を与えます。」と言いました。そして、ここで彼女は今朝、聖霊が言われたように、演壇に座って、主イエスの御名によって救われ、バプテスマを受けています。そして、他の子供たちはみんな周りに座っています。ドルトン家が幸せだと知っています。

3 先週の日曜日に赤ちゃんのために祈りを捧げた、死ぬと思っていたお嬢さんを見てください。今朝もまだ私たちと一緒にいるようです、そして私たちはそれをとても嬉しく思っています、姉妹。彼らはそれが筋ジストロフィーを持っていると思いましたが、そしてそれはそれを持っていませんでした。ですから、私たちはとても感謝しています。

4 私たちの良い友達全員に会いましょう。この男がシャトークアでの特別インタビューで私に来たのを覚えています。かつてはそうだったと信じています。私はあなたとあなたの妻と子供たちと一緒に朝食をとりました、私はそれを信じています…またはあなたとあなたの妻、または子供たちもそうです。[ある兄弟が「ミドルタウン」と言います。一編集]ミドルタウン、…しかし、私たちは皆…その名前を忘れたので、単にシャトークアと呼んでいます。はい。私の良い友達の多く。

ここにいるチャーリーコックス兄弟とネリー姉妹は、私の第二の家であり、あなた以外の何者も私自身の子供にはなれません。私はそこに行きます、それは私がリラックスする私の時間のほとんどを過ごす場所です、そこにあります。私がインディアナにいるとき、彼はケンタッキーで最高のリスハンターです。そしてインディアナ…そしてチャーリー、私はただ憧れていると言っています、私がそこに着手する前にそれらのいくつかのがらくたやストライプのバスを捕まえるべきであるようにひどい気分です。本当にたくさん耐えられそうな気がします。

5 パーネル兄弟…パー…アーネット、ルー…サウスカロライナ出身。そして…兄弟さて、ここにはさまざまな場所から非常に多くのさまざまなものがあり、今朝私たちと一緒に訪問します。

ご存知のように、ここには通常のメンバーシップはありません。私たちはお互いに交わりを持っているだけですが、神の御子であるイエス・キリストの血が私たちをすべての不義から清めます。

6 今、私たちは素晴らしい学びをしています、ただ輝かしいのです。そして、私たちは、少なくとも私は…私がそれを楽しんでいることを知っています、そしてあなた方もそれを楽しんでいることを知っています。私は時々一日を通して始めます、それについて話したり読んだりするために、私は約2節を得て、聖書を通して始めます、そしてあなたが最初に知っていることは、私は創世記から黙示録まで行ってきましたが、まだ続いています。

そして、ご存知のように、私はヘブル人への手紙に書かれてみることが出来る場所に関して、次のように時間を取ってみたいと思います…さて、9月のようにリスの季節が来ると…10月頃…8月、ご存知のように、ヘブル人への手紙または出エジプト記で毎晩、海外に行く時まで続きます。なんと神様、出エジプト記、彼の民をエジプトから連れ出したのか、出エジプト記!私たちの非常に美しいタイプは今、私たちの脱出の準備をしています。それは、ああ、とても美しいことです。聖書全体が結びついているだけで、それは一つの大きな物語です。

7 さて、今朝私たちはいます—私たちはまだ…書の中について話しています…エペソ人への手紙の最初の3つの章を取り上げるつもりでした。エペソのエペソ人へのパウロの手紙。教会を位置づけしようとしています。そして、私たちがそれに近づく直前に、私たちがそうする直前に、私たちは祈りのためにもう少しの時間を割くことができますか?

8 主よ、我らの神よ、私たちは今、私たちは相応しくない状態であなたのご臨在の中に来ています、それで

も私たちはそこに血のいけにえが待っていることを知っています。それがすべての我々にある聖くないものを清め、父の御前にシミもなく傷もない状態で出られるのです。これに値するために私たちにできることは何もありません。しかし、イエスが私たちのためにこれをしてくださったので、私たちは彼の存在と彼の名前に謙虚に頭を下げ、今朝私たちの真っ只中に聖霊を送ってくださるようお願いいたします。そして、神学者ではなく、聖書を整理する方法を知らないが、聖霊が私の存在の中を移動するときの感覚に熱狂し、感謝しているように、私たちがあなたの書かれた言葉を読むとき、それが私たち全員を祝福しますように。私たちに永遠の命になるかもしれません。認めてください、父よ。私たちはそれをイエスの御名によって、そしてイエスのために尋ねます。アーメン。

9 さて、ここで最初に言うかもしれませんが、私が不快なこと、正しく設定されていないこと、あなたの教えに絶対的に間違っていること、またはあなたが同意できないことを言うかもしれないときはいつでも、私は聖霊に信頼しています、彼はそれをとても味わい深くそしてとても甘くして、不快感がなくなるまで…全く起こさないようにします。分かりますか？それはそうなるでしょう—それは愛と交わりを通してなされるでしょう、それはそれが何であるか…それはそのように意味されています。

そして、これはすべて先週の日曜日の説教から始まります、私はそれが先週の日曜日の朝、拒絶された王としてだったと信じています。誰かがテープをもう手に入れましたか？私は彼らがそれらを持っていると思います、そしてあなたがそれらを望むならあなたはそれらを持つことができます、拒絶された王。

10 さて、ほんの数日で、オハイオ州ミドルタウンで始まります。オハイオ州ミドルタウンでの素晴らしい交わりの時間を期待しているので、そのために駐留している休暇が必ずそこで私たちと会うことを望んでいます。サリバン博士が委員会の議長だと思えます。そして、5泊します。私は、単立教会の国際大会のゲストスピーカーとして説教します。そして、その後、それ以降は私たち自身の集会になります。私たちはそれを12日まで舞台を得るようにしましたが、その後さらに1週間続くかもしれないという理解の下で、聖霊がどのように導かれるかにかかっています。私たちは皆、御霊に導かれたいと思っています。御霊が言うことをするだけで、すぐにそれをしてください。

11 そして、私たちが御霊に従っている間、私たちが学びたい素晴らしい教訓の1つは、決して急ぐことではないことを覚えておきましょう。ほら、時間をかけて、信仰を持ってください。私たちが神に何かを尋ねたなら、神が祈りに答えることを覚えておいてください。彼は彼の時代に、それが最善の方法でそれを行い、それを私たちにぴったりと働かせてくれます。そうでない場合は、今朝ここで何をしているのでしょうか。何のためにキリスト教を主張しているのですか？神…これが神の言葉でないなら、それは真実ではありません、そして私たちは最も悲惨な人々の中に見出される事になります。

これが間違いのない神の言葉であることを知っている多くの人々とここで心に加わることができてとてもうれしいです。それからそれは、それはすべての真理の言葉、すべての言葉、そのすべての段階です。そして、神の恵みをもって、いつか私たちが旅する土地を見る特権が与えられました。

12 昨日。人々はこの種のミニストーリーで何か憂鬱な時が来るのか知りません。私は本当に落ち込んで、妻に「ただ続けられたらいいのに」と言いました。

彼女は言いました、「どうしてそんなことを言うんですか、ビル？」

私は「ああ、ここには問題などがいろいろとあります」と言いました。

そして、聖霊が言ったように見えました、「あなたは彼らを迂回しようとしていますか？あなたは、彼らをかかわそうとしていますか？」分かりますか？

「いいえ」と私は言いました。「すべての人の前に立ち、正面を向いてください。ほら、ただ…」分かりますか？

それはもっとよりよいのです。正直なところ、本当に、私は目撃者によってこれを言います、この人生が終わった直後に、私たちは誰もが考えることができるものを超えた土地に入ると。そして、ここに見知らぬ人がいたとしても、あなたがそうしないと信じています…あなたが私を狂信者と見なさないように神に祈ります。私—どちらかといえば、正直になって真理を伝えたいのです。そして、間違っていることがあるのに、ここに真理がそんなにもあるのに、何か間違ったことを言うことにどのような良いことになり得るのでしょうか。私たちは、なぜそれについて何か間違ったことを言わなければならないのですか？分かりますか？それ、それはただ真理なのです。

13 そして、当然のことながら、パウロは第三の天国に巻き込まれ、彼が話すのに都合の悪いことを見たと思います。そしてある日、彼は言いました、「目がまだ見ず、耳がまだ聞かず、人の心に思い浮びもしなかったことを、神は、ご自分を愛する者たちのために備えられたのである。」

ああ、私たちはただ生きています…私たちはここにあるゴミ捨て場に住んでいます。それだけで、汚物からのくすぶっている煙でいっぱいゴミの山です…の私たち自身がそれで汚染されていなくても、私たちはその中に生きています。そこでは、煙は罪の残り火を吸うことから来ています。私が考えることができる最も不快なことの1つは、旧市街のゴミ捨て場が燃えていることです。近くにいたことはありますか？その恐ろしい、汚染された煙の匂いがあらゆる種類の汚物から出てきます。そして—そしてあなたはそれから息を吸います、そしてそれはただあなたをひっくり返すのです。

14 昔のゴミ捨て場があった18番街の下のニューアルバニーに行かなければならなかった時のことを覚えています。そこに集まってメーターを読まなければなりません。そして、私はその酷いにおいを嗅がなければならなかったのも、私がそれをそこに行かなければならなかったその日は、ルート18がちょうど恐ろしかったです。それでも、そこにはネズミや犬などの死体があり、くすぶっていて古い煙がそこから上がっていました。

さて、まだ、それはこの人生が最高の状態として比較されるものです。ただくすぶっているだけで、靈的に言えば、罪はどこからでも臭いがします。しかし、ああ、風が自由に吹いていて、すべてが美しく、平和と喜びと永遠の命、川の向こう側にあります。しかし、私たちは戦いの最中なので、ただ横になって「急いでそこに行きましょう」と言うのではなく、私たちが連れて行くことができるすべての人を連れて行きましょう。はい。

15 そして今、これらの学びの目的は、すでに土地で出くわした人々をしっかりと固定することです。このエペソ人への手紙を学ぶこの目的は、教会がキリストの中で絶対的に立っている場所に教会を置くことです。それは、ヨシユアがくじを引いた旧約聖書とヨシユア書との類似なのです。先週の日曜日に私たちはそれについて話しましたね、ヨシユアは各人に土地を分け与えた場所でした。そして彼は神からの靈感によってそれをしました。

モーセはどのようにして…人々をエジプトから、ニンニクやネギのある場所から彼らを連れ出し、神が400年後…または400年前に神が彼らを良い場所に連れて来ると約束された場所に彼らに与えたのでしょうか、乳と蜜が流れる土地だったのです。そしてモーセはイスラエルの子供たちをその地に連れて行きましたが、彼らを引き継ぐことはしませんでした。

そして、イエスは、靈的に、人々に…私たちは最初から聖霊を約束されていました、イエスは私たちに約束に導きました。しかし、聖霊はヨシユアとして、土地を引き継ぎ、導き、導き、土地を所有するか、教会を所有するためにやって来ました。私たちが見出すのは、基本的に、私たちはそれを私たちの…

16 さて、ここで、おそらく、人々は私が失礼で兄弟を無視しようとしていると思うかもしれませんが。私はそうではないのです！神が私の裁判官になります、私はそうではありません。ね？私は真理である何かを指摘しようとしているだけです。ね？私たちは、最も素晴らしい指揮者、聖霊の指揮、指導の、指示の代わりに、人の指導者を選びました。私たちは、人に私たちの役割を割り当て、メソジスト、バプテスト、長老派、ルター派、チャーチオブクライスト、ペンテコステ派などのさまざまな宗派を例として組織を設定するように導いてもらいたいと思っていました。私たちはそれに従っているのです。しかし、私たちは…

聖書のどこにも我々がそのようにするようには書かれていません。神の聖書のすべてにおいて、神が教会を組織した場所や組織について語った場所は聖書の1つの場所ではなく、聖書のテキストには1つもありません。しかし、常にそれに反しています。彼は私たちが世のもののように作られることを望んでいません。彼は我々が神に着くものとして脇に置かれたいのです。

私たちがそれを呼ぶように、私は今「愚か」であるという意味ではありません。私は召された人々、ああ、祝福された聖なる国であり、非難を超えた生活を送り、行動し、彼と同じように行動し、私たちの中で働く人たちの事を意味しているのです。私たちはキリスト・イエスによって良い働きのために創造された彼の作品からです。

17 さて、水曜日の夜、あなた方の多くは水曜日の夜ここにいませんでしたが、私たちは入りました…それは3節か…いいえ、5節です。

…養子縁組(神の子たる身分を受けるように)、または人々の配置に…

そのようにして神は、彼の民を配置しようとしています。そして、神がそれを置くとき、ああ、教会全体がそのようになりたい、同じ種類のものを持ち、同じことをしたいのです。私たちは異なる方法で切り出され、異なるものにされ、性質も異なり、位置も異なり、それぞれが異なる仕事のために配置されています。たぶん、1つは小さな働きのため、もう1つは大きな働きの為なのです。私はダビデか預言者の一人だったと信じています。今は忘れています。「わたしは悪の天幕にいるよりは、むしろ、わが神の家の門守となることを願います。」と言いました。

18 さて、私たちは選択(養子縁組)の5節目で少しだけ立ち止まり、可能な限りそれについて話していこうとしています。しかし、今、テーマを覚えておいてください、それは完全に配置することです。何人がそれを理解していますか?一言で言うのを聞いてみましょう。イエス・キリスト[会衆は言う「イエス・キリスト」の]の体[「体」]をキリスト[「位置的に」]キリストの中に[「キリストの中に」]聖霊[「聖霊が私たちを導いているところ」「私たちを導いている」]。そういうことなのです、今、私たちはそれを理解しましたね。私たちを位置的に置くと、エペソ人への手紙はそれをすることです。

19 そして、この主要な教師であるパウロを見てください。彼が最初にするのは、脱落するという考えをすべて打ちのめすことです。「今日も明日もクリスチャンである私は去り、翌日神は私を非難し、翌日私は再び戻ってくる」という考えをすべて打ちのめしてください。それはナンセンスです!さて、これは…この本は伝道者の教え、伝道者の説教を対象としていません。私たちは…私は伝道の畑ではこれについて触れません。私はこれを教会に持ってきます。パウロが聖徒たちに宛てたのです。聖徒たちは、召されて保存され、満たされ、脇に置かれ、すでにカナン地の地にある聖霊の中にいます。彼はまず彼らに、あなたが失われ、これをやろうとしていることを頭から離れようとしているのですが、あなたはこれを恐れています。彼はあなたがどこにいるのか、あなたが誰であるのか、あなたがどのように立っているのかをあなたに伝えようとしているので、何も恐れないでください。

20 今、あなたは何か間違ったことをしているかもしれません、そしてあなたが何か間違ったことをするたびにあなたはそれに対して報酬を受け取ることとなります。はい、あなたはあなたが蒔いたものを刈り取るでしょう!しかし、それはあなたの救いとは関係ありません。あなたが神の霊から生まれたとき、あなたは永遠の命を得て、神が死ぬことができる以上に死ぬことはできません。あなたは神の一部であり、神の息子です。

私はブラナムとして生まれました。あなたは私に別の名前を付けるかもしれませんが、私を1つ少なくすることはありません、私はまだブラナムです。私はブラナムとして生まれました、常にブラナムなのです。私は…私はいつの日かとても傷つき、関節炎になり、大破し、まるで動物のように見えるまですべてが引き裂かれるかもしれませんが、それでもまだ私はブラナムなのです!なぜですか?ブラナムの血が流れているからです。

21 それがあなたです。そして、神があなたを造られた限り…さて、覚えておいてください、私はキリストの外の人々と話しているのではありません。私はキリストにある人々に話しているのです。どうやってキリストに入るのですか?「一つの霊によって!」大文字の霊…これは、「一つの聖霊によって、私たちは皆、一つの体にバプテスマを受ける」という意味です。我々はいかにして…どうやって入るの?水のバプテスマによって?私があなた方バプテスト派とあなた方チャーチオブクライストと一緒にいるのはどれほど不快なことでしょう。水のバプテスマではなく、決して!第一コリント人への手紙12章には、「一つの霊、聖霊によって、私たちはその体にもたらされます」と言いました。そして、その体の安全と同じくらい安全です。神は…約束されています。

22 神がカルバリーに行ったとき、神がどのようにして再び神を裁くことができたのでしょうか?ゴルゴタに上って行くと、彼は打され、傷つけられたのです、癒すことができず、言葉さえほとんど話すことができませんでした。なぜですか?彼は世の罪を彼に負っていました。彼が罪人だったからではなく、私とあなたのために「彼は罪にされた」のです。アダムから彼が来るまでの世のすべての罪は、彼の肩にかかっています。そして神は御子を罰していませんでした。彼は罪を罰していませんでした。それがどれほどひどかったか分かりますか?彼はなだめをしていました。彼は、神が彼の予知によって来ることを知っていたすべての人々のために逃げ道を作っていました。これについては、数分で説明します。

23 さて、あなたが「一つの霊によって、私たちはその体、一つの体、つまりキリストにバプテスマを授けられる」とき、私たちは永遠に安全です。

さて、奇妙に思われるところがあります。特に、アルミニアン(アルミニアン)の信者は、自分に値する何か、または何らかの功徳的な何かをしなければならぬのです。どうすれば同時に2つのことでそれができるのでしょうか?それは恵みによるものか、それとも働きによるものなのです。同じことではありえません。2つの異なることによ

るのです。それは一つでなされなければなりません。それは…

24 私、何と、私は神の恵みしか見ることができません。それが私の創られた様なのです。私はいつも恵みを信じていました。私はいたるところに恵みを与えられているだけなのです、それだけです。それは私ではありません—私は…私の人生においてさえ、私が少年だったとき、私は何も見ることができず、ただ恵み、恵みを見ることができました。彼らは言います、「私—私は…あなたは私の背中を搔きます、そして私はあなたの背中を搔きます。」まあ、それはひどい表現です。しかし、私はあなたが私のものを搔くかどうかは気にしません、あなたが搔く必要があるなら、私はとにかくあなたを搔きます。ほら、恵み。はい。ね、恵みは愛によって働くのです。あなたがそれを必要とするならば!あなたが私のために何もしなかったとしても、私はあなたとは何の関係もありません。あなたがそれを必要とするなら、とにかくやります。恵み!それが必要だからです!

25 私は救われる必要がありました。私を救うものは何もありませんでした。私は自分自身について何もすることができませんでした、私は何もないよりも自分自身を救うことはできませんでした。しかし、私は神を信じていたので、救いの必要がありました。そして神は罪深い肉に似せて造られた御子を私の代わりに苦しめるために遣わされました、そして私は恵みだけによって救われました。自分を救うために私ができること、またはあなたができることは1つもありません。そして、彼が天地を創られる前に予見した人々…

26 先週の水曜日、私たちはそれについて話しました。私たちは彼のエラ、エロヒムに神として描き、彼が自己存在であることを示しました。しかし、彼の中には父権があり、彼の中には癒し手などの救い主などのさまざまな功績がありました。それはすべて神の内であり、神は自己存在していました。しかし、彼は救い主であり、父でした…彼には天使がいませんでした彼には何もありませんでした彼自身しかいませんでした。彼は独立的に存在していた。神以外には何も存在していませんでした。

しかし、彼が神であったということで、彼は崇拝を愛していたので、彼を崇拝する何かが必要なければいけません。そして彼自身の存在は彼を崇拝するための生き物を創造しました。さて、一時的に、もう一度叩いてみましょう。一時的に、すべてを説明するわけではありませんが、テープで手に入れるでしょう。しかし、彼が神であったので、彼は天使を作り、天使は彼を崇拝しました。天使たちは今でも彼を崇拝しています。なぜ、神の御前に立つ天使たちは、6組の翼 6つの翼を持っているのです。彼らは2人を顔に、2人を足に乗せ、2人で飛んで、彼の前で昼も夜も「全能の主なる神」と叫びました。それがその聖句が言っていることです。彼らは彼を崇拝しました、今それは彼を崇拝する何かを創造しました。

27 それから彼の中には救い主の属性がありました。罪や罪の考えがなかったときに、どうしてそれらの生き物の一人が失われるのでしょうか?それはあり得ませんでした。ですから、彼が救い主となるためには、失われる可能性のある何かを作られなければなりません。彼の中には癒し主がいました。彼が救い主だと信じていますか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]あなたは彼が癒し主だと信じていますか?「[アーメン]」しかし、救うものや癒すものが何もない場合はどうなるでしょうか。ほら、その為に創られる何かが必要ではありませんでした。

だから今、彼は決してそのようにしたことはありませんでしたが、彼は人に自由選択権を与えました、「あなたがこれを取るならあなたは生き、あなたがこれを取るならあなたは死ぬ」。そして、この世にやって来るすべての人は、今でも同じことをしているのです。神は、彼の予知によって、誰がそうするのか、誰がそうしないのかをご存知でした。もし神が…

28 質問は昨日、集会に出席している、またはテープを聞いている神学者によって尋ねられました、「1つの質問です!」と言いました。彼は言いました、「では、神は遍在していますか?それから」と彼は言いました、「彼はどこにでもいることができますか?」

私は言いました。「彼は言葉が遍在するように遍在しているわけではありません。彼は存在になり、そして遍在することはできません。もし彼が遍在しているなら、なぜあなたは聖霊のために祈るのですか?彼が遍在している場合、彼はすべての亀裂、角、隙間、すべての細胞、繊維、その他すべてを埋めます。」私は言いました。「もし彼が遍在しているのに、なぜ彼は宿屋でモーセを得ようとしたのですか?彼が遍在しているのに、なぜ彼はエデンの園を上下に走りまわり、「アダム、アダム、どこにいるの?」と叫んだのですか?」

彼は全知全能だから彼は遍在しているのです。彼は無限であり、無限であることにより彼を遍在させるので、彼は全てに事をご存知なのです。遍在し、無限になり、天国に座ります。彼は存在であるため、彼はその場所にとどまります。

29 しかし、無限であることから、彼はすべてのことを知っています。鼻がその目を打つたびに知ること。すべ

てのマルハナバチを知るならば、そこで彼は蜂蜜を得るために楢に入ります。彼は木に入るすべてのスズメを知っています。彼は無限で遍在しているので、あなたの心にあるすべての考えを知っています。つまり、彼は無限であるだけでなく、全能であり、すべてをご存知なのです。しかし、彼は存在であり、神は存在であり、この存在からこれらを生み出し始めます。

30 そして罪、私は先日言いました、罪は創造物ではありません。完璧以外に創造されたものはありません。神はすべてのものを良いものとして創造されました。罪は創造物ではありません。「まあ、それはまさに罪の創造なのです」と言いました。あなたはそれを聞いたことがあります。しかし、それは間違いなのです。罪…創造主はただ一人、それは神です。神は罪を創造することができませんでした。神は聖なるものであり、罪を犯すものは何もないからです。罪は倒錯です。創造ではなく、それは倒錯です。姦淫とは、変質した義の行為です。嘘は真実が間違っているとされたことです。どんな罪でも、どんな罪も正義を邪道にさせるものなのです。

31 したがって、今、神は置かれます。彼はすでに彼自身、彼は神として現れています。彼はすでに彼自身を救い主として現されました、人は失われていたので、彼は彼らを救いました。彼はすでに癒し主として彼自身が顕かにされています。人々が彼であると言っていることに何の違いももたらしてはいないのです。とにかく、彼はまったく変わりません。彼は癒し手であり、救い主であり、神であり、永遠です。そして彼には目的があります。そして彼の目的は、当初、彼を愛し、彼を崇拜する生き物を作ることでした。

そして、彼は創造物を作られました、そして、創造物は墮落しました。そして神は、彼の無限の周期によって、時の流れを見下ろし、救われるすべての人を見ました。すべての人、彼はそれを予知によって…予知によって知っていました。したがって、もし彼が予知によって、誰が救われるのか、誰が救われないのかを知っていれば、彼はあらかじめ定められることができます。だから、結局その言葉はそんなに悪い言葉ではないですよ？彼は誰がそうするか、誰がそうしないかを知っていたので、彼はあらかじめ定めることができました。ですから、そうする人々を捕まえるために、彼は彼らの罪のための贖罪をしなければなりません。ああ、できれば、それに到達したいと思います。以下のほんの数節です。彼は私たちを永遠の命にあらかじめ決めました。すべてを脇に置く人々が、世の子供たちにどれほど無関心であっても、彼らは神の子供だったので、それは彼らにとって一つのことを意味するものではないことを知っていました。そして彼は彼らを召命されました。

32 そして彼はイエスを遣わしました、彼の血は贖罪、血の贖罪、贖罪、または受け入れ、または清めとなるためです。絶えまない、清めの経過…一度のリバイバルで一度だけでなく、クリスチャンが昼も夜も清く保たれるには「いつまでも生きて、とりなしをする」こと。イエス・キリストの血潮があります。それは、十字架上で、神の御前で、昼も夜も、すべての罪から私たちを絶えず清めるものです。そして、私たちは安全に隠されているのです。どのように隠れていますか？聖霊によって、主イエスの体に、そして安全に。「わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。」これ以上の裁きはありません！クリスチャンは決して裁きに行きません。キリストが彼のために行かれました。私の弁護士が私の代わりに立っていました。彼は私が無知であると私の事件を訴えました。彼は私がふさわしくない、私は無知であると父に言いました。しかし、彼は私を愛し、彼が私の代わりになり、私の訴訟を弁護しました、そして今日私は自由です！はいそうなのです。そして彼は私たちの罪のためにそこに捧げるために彼の血を流しました。

33 先週の水曜日の夜を覚えておいてください、クリスチャンはいません…クリスチャンは罪を犯しますが、罪人は罪を犯すことはできません。罪人は罪人なので罪を犯しません。彼はそもそも罪人であり、それだけです。ここで、この本の裏側を見てください。それは黒ですが、どれくらいが黒ですか？その全部が黒です。それに白はなく、黒です。あなたは「これだけここにいる」と言います。いいえ、そうではありません。全体が黒です。それは全てが黒いのです。それが罪人のやり方です。彼はそもそもただ罪に定められているのです。さて、あなたは言います、「彼が姦淫を犯した場合はどうですか？もし彼が女性を襲ったらどうなるでしょうか？もし彼がギャンブルをしたらどうなるでしょうか？彼が誰かを撃ったらどうなるの？」それは私たちには関係ありません。それは私たちの仕事ではありません。私たちはそれを処理するためにここに法律を制定しました。私たちは改革者ではなく、福音の説教者です。私たちは彼がしたことによって彼を非難したり、姦淫を犯したことで彼を非難したりしません。彼は罪人なので、私たちは彼を罪に定めるのです！彼がクリスチャンなら、彼はそれをしません。そうです。彼が変えられたならば、彼はそれをしません。しかし、彼は罪人なので、それが彼にそうさせているのです。

34 それがノックアウトする場所があります—法律家の下からの小道具。はい、そうですね。兄弟よ、「それは

業によってではなく、信仰と恵みによって我々は救われたのです」と言わせてください。はい、そうなのです。今、私は律法的な兄弟を罪に定めたりしません、彼らは私の兄弟です。そして、彼らは他の誰もがそこにいるのとまったく同じようにそこにいるでしょう。なぜなら、神は彼の教会がそこにあるようにあらかじめ定められていたからです。しかし、問題は、あなたです。あなたは人々をひどく引き裂き続け、彼らは何を知らないのです。「今日、まあ、多分私が―私が…」ただ彼らに知らせてください。彼らが世界の飢えを手に入れている限り、彼らはそもそもそこにいません。

35 妻は私と離婚すると思うので、私は妻に忠実ではありません。私は妻を愛しているので、妻に忠実に生きています。私たちがお互いを愛しているというのは、私たちが取った法的な立場です。まず、それがそこにある前に、それは愛でなければなりません。私は彼女を愛しています。私が何か間違っただけをしたら、彼女は私を許してくれると信じていますが、それでも私はそれをしません。私は彼女を愛しているのです。

それがキリストと共にするやり方です。もし私が生きていたら…私は50歳です。もし私が90歳か100歳まで生きるなら、説教するの時間があと50年あります。そして私は決して時間を説教したり、降りて川に座ったりすることはありません、とにかく救われています。神は彼の恵みによって私を救われました。私がこれまでにできること、したこと、または他のことには何の価値もありませんでした。私は彼を愛し、彼の民を愛しているので説教します。そして、それが私が死から生へと移ったことを知っている理由です。なぜなら、私は彼らを愛し、彼らを追いかけているからです。彼らがどんな状態にあっても、私はとにかく彼らを追いかけます。とにかく彼らを引き連れるために、とにかく彼らを引っ張るのです。ミニスター達が同意せず、他の人が同意せず、宗派が同意しない場合でも、それは私を止めません。何かあります!それは彼を止めませんでした!彼は不信仰の真っ只中にやって来ましたが、そしてそれは彼を止めませんでした、とにかく彼はすぐに動きました。それが私たちがしていることです、外に出てそれらを手に入れ、とにかくそれらを捕まえます。関係なく、手を伸ばし、つかみ、全力で握ってください。あなたは彼らが誰であるか分かりません。彼らを救ってください。それは愛のせいです。それが「しなければならない」からではなく、私が愛しているから、あなたが愛しているからです。

36 「私はその女性と一緒にそれを正しくするために行くべきです、しかし、私は今あなたに言います、私は教会に行くので私はそれを正しくするために行くべきだと思います。」と言います。いいえ、最初に正しく理解する必要があるのはあなたです。分かりますか?ね?あなたが心の中に神の愛を持っていないなら、何か別のことがあなたにあなたが間違っていることを知らせ、あなたは行きます―それからあなたは神とそれを正しくするために行きます。その後、あなたはあなたの隣人とそれを正しくするでしょう。

イエスは同じことを教えました。彼は言いました、「あなたが祭壇に来て、そして…あるなら…隣人または兄弟に対してすべきであるということ覚えておいてください、最初に彼と一緒にそれを正しくしてください。」

37 さて、今、来なければならない時代にいるのです。水曜日の夜、「顛れ」がありました。私たちは今朝、「神の子らの顛れ」でそれを再び捉えます。言い換えれば、神は待っているのです。そして、私たち全員が彼の前に立つ終わりの時に。天使は失われていませんでした。彼らは私たちのように祝福を楽しむ方法を知りません。彼らは決して失われていませんでした。しかし、私は自分が何から来たのか、私が切り開かれた岩、罪人であったことを知っています。あなたはどこから切り取られたか知っています。今、私たちが見つけられたら、私たちは神の前に立つことができます。ああ、なんという日になるでしょう!

38 その後、選択(養子縁組)、配置。今、神はその仕事をこのように今なされているのです。そして今、私がこれをあなたに手に入れることができれば、私たちは今すぐ5節から始めます、私はそれを読みたいです。

わたしたちに、イエス・キリストによって神の子たる身分を授けるようにと、御旨のよしとするとともに従い、愛のうちにあらかじめ定めて下さったのである。

神の御旨を行い、神の子たる身分を与え、その位置に置かれることは神の良しとされることなのです。今、彼は何をしておられるのですか?彼の教会を置くこと。最初に、彼は彼の教会、メソジスト、長老派、ルター派、バプテストと呼ばれ、彼らと呼ばれました。その時、彼は何をされましたか?聖霊を送り出し、聖霊のバプテストマを授けます。

39 ペンテコステ派の人たちにこれを心から取り除いてほしい。ペンテコステは宗派ではありません。ペンテコステは経験なのです。それは聖霊です。それは組織ではありません。あなたは聖霊を組織することがで

きませんでした。彼はそれを支持しません。今、あなたはそれと呼ぶ組織を手に入れましたが、聖霊はすぐに出て行き、あなたが今いる場所に座って、ただ続けられるようにします。分かりますか？ペンテコストは組織ではありません。ペンテコストは経験です。

40 そして、神は聖霊のバプテスマによって彼の子供たちに新しい誕生を与えました。彼らはナザレ派、ピリグラムホーリネス派を通して彼ら自身をきれいにしたとき、彼らはそのすぐ近くにきました。それから、五旬節、または聖霊のバプテスマ、賜物の回復の経験に入ります。彼らは異言を語り、異言を解釈し、癒しと奇跡の賜物を与えられ、しるしと不思議が彼らに付き添い始めました。今、彼らは子供であり、神の子供です。彼らはキリストの中にある位置にいます。彼らは誕生によって子供になります。そして、新たな誕生と回心それ自体が聖霊です。

聖霊を手に入れるまで、あなたは回心すらしません。それが聖書が言っていることです。イエスはペテロに、誰かに尋ねて、あなたの聖書を読んでください、彼は主イエスを信じることによって義化され、追隨者、使徒になるように言われました。イエスは彼に御国の鍵を与えました。そしてヨハネ17:17、彼は彼らを聖別し、力を与え、彼らを送り出し、悪霊やその他の者を追い出し、彼らを聖別したのでした。「父よ、あなたの真理を通して彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理なのです。私は彼らのために自分を聖別します。」

41 それは私が今まで聞いた中で最も優しい言葉の1つです。「父よ、私は彼らのために自分を聖別します。」彼が家を持つ権利を持っていたことを知っていますか？彼は人でした。なぜ彼が妻を持つ権利を持っていたのか知っていますか？彼は男でした。彼にはこれらすべての権利がありましたが、彼は言いました、「父よ、私は彼らのために自分を聖別します。私は自分自身を聖別します。」

42 私は昨日小さな説教者と話しました、私はこのハイウェイで数晩彼のために説教するつもりです。そして私は彼に特定の事について尋ねました、彼は言いました、「はい、ブラナム兄弟、しかし私の人々のほとんどはそれを信じていません。」

私は「彼らのほとんどは律法主義者ですか？」と言いました。

「はい。」兄弟はそれを信じていません。「しかし、彼らのために！」と彼は言いました。ああ、私は彼の首を抱きしめたかった。「彼らのために、ほら、私は彼らのために自分自身を聖別します。」

43 ああ、イエスは12人の人を訓練していました、それはそれらの12人を通して福音を世にもたらすことでした。そして彼は、「彼らのために、私は自分自身を聖別します」と言いました。隣人のために、誰かのために自分を作りなさい。「あなたの自由をマントに使うのではなく、自分を聖別してください！」とパウロは言いました。近隣で本物のクリスチャンがすべきような行動をして下さい。あなたが敵に会ったら、あなたがどのような会話になるかわからないから、彼のためにあなた自身を聖別してください。

44 今息子を配置します。息子が入ってきた後の最初のことは、彼は息子になりますが、その後、彼の行動が、彼が正しく行動したかどうかにかかわらず、彼を選択(養子縁組)し神の子たる身分を授けるに導いたものであることがわかります。

そして、それは—ペンテコステ…さて、ペンテコストは宗派ではないことをお見せしましょう。ここに聖霊を受けたバプテスマのバプテスマが何人いますか、あなたの手を見てみましょう。分かりますか？ここに聖霊を受けたメソジストが何人いますか、手を挙げてください。ここにいる何人のナザレ派が聖霊を受けましたか、手を挙げてください。長老派、聖霊を受けましたか？分かりますか？ルター派？ペンテコステにまったく属していなかった他の宗派で、ある宗派に属し、聖霊を受けました。あなたの手を見てみましょう。分かりますか？したがって、ペンテコストは宗派ではなく、経験です。

45 さて、神はあなたをキリストのからだに連れて行かれました。さて、彼は何をしますか？あなたが自分自身を証明した後、世界が何を言おうと、聖霊に従い、あなたの良い行動で自分自身を聖別しました。

46 私—これを本当に強くこするつもりです、ほら、なぜなら…失礼になることを意味していません。私—私は…お願いします—しないでください—本当にしないでくださいね。私がそうだと本当に思っていないかもしれません—つまり。私—なりたくありません。私を心配させているのは、人々を連れてこの神が送られた真理を説教してそして、彼らはすぐに戻って背を向け同じことを続け、聖霊を得たと言います。それはほとんどあなたを台無しにしますね。何が問題なのですか？彼らは同じことに戻ってきます。ちょうどイスラエルの子供たちのように、彼らは王が彼らを支配し、彼らをアモリ人とアマレ人とペレステ人のように振る舞うことができるように王を望んでいました。

47 女性の皆さん、ズボンを履くのは間違っていることを知っていますか？あなたはそれを知っていますか？髪の毛の房を切るのが間違っているのを知っていますか？ミスター、あなたが喫煙を続け、あなたのやり方で行動するのは間違っているのを知っていますか？あなたがあなたの家の夫にならないのは間違っているのを知っていますか、あなたの妻は少し気性の呪文を受けてあなたをドアから追い出し、あなたは「はい、あなたの心を祝福します、ハニー、私はすぐに戻ってきます」と言いますか？あなたはあなたを知っていますか…自分の家さえもコントロールできないのに、どうして神の家を制御することができるのでしょうか？まさにその通りです。姉妹、あなたの夫はあなたの夫であるだけでなく、彼があなたの支配者であることを知っていますか？神がそう言われました。夫はだまされなかったけれども、女性がだまされたからです。そして、あなたが説教者たちは、神の言葉がそれを非難することを知りながら、あなたの教会で女性の牧師と説教者を作り続けます。

48 聖書に1つも書かれていないことがないのに、その名前「父、子、聖霊」を継続的に使用してバプテスマを授けます。大司教や他の誰かに、聖書の誰かが「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けた場所を見せてほしいのです。イエスの御名以外にバプテスマを受けたことのある人を誰かに見せてほしいのです。しかし、ヨハネは…バプテスマを受けていませんでした。彼らは彼が来ると信じてバプテスマを受けましたが、彼が誰であるかを知りませんでした。しかし、彼らがそれを認識するとすぐに、彼らはイエス・キリストの御名によって再びバプテスマを受けるために来なければなりませんでした。誰かにしてほしい…私—私はアッセンブリーオブゴッド、他の説教者、バプテスト、長老派、そしてすべてに尋ねました。彼らはそうしません、彼らはそれについて話しません。私はその聖句を見たいです。

そして、私は「狂信者」です、ハアツ、それから私は「狂気」です、私の心から、私はあなたに真実を伝えようとしているという理由だけで「狂人」ですか？さて、それは正直なところですが、兄弟たち。人が神に完全に明け渡している場合、あなたは錠、株、そして樽を売り払ったのです。あなた—あなた—あなた—あなた—あなたは脇に置かれています—あなたは—あなたは別の生き物です。

49 召されるものは多いが、選ばれるものは少ない。はい、多くの人は召され、心に召命があります。「はい、神は私を愛しておられると信じています。私は彼がそれをすると信じています。」

しかし、兄弟よ、それは、彼らがその日にそこに来て、言いさえするのです「主よ、私はあなたの名前で悪魔を追い出しました。私はあなたの名前で他のすべてをしました。私は癒しの礼拝ををしました。私は福音を説教しました。私は悪魔を追い出しました。」

そしてイエスは言われました、「あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行ってしまえ」。私の父の意志を行うのは彼です！なぜ人々はそれを見ることができないのですか？今、私はそれが摩擦することを知っています。傷つけようとして言っているのではありません、そういうことを意味してはいないのです。しかし、兄弟、私—私は…

50 私たちがそうであるように私には見えます—私たちは終わりの時にあり、神は選択(養子縁組)をし、教会、キリストのからだ、彼の体の中に位置的に置かれています。さて、彼がそこに入れられるのはそれほど多くはないでしょう、私はあなたにそれを最初に言うつもりです。あなたは「ああ、まあ、こんなにたくさんの方がいるだろう！」と言います。しかし、彼は彼らを引き抜くのに6000年もかかりました。覚えておいてください、復活が来て、私たちは彼らに追いついています。それらのほんの一部です、見てください。あなたは自分の救いを素早く探し出します。自分自身を見て、何が問題になっているのかを確認してください。分かりますか？ただ見てください—何が問題なのか。私はそれが難しいことを知っています—それは難しいです、しかし、兄弟、それは真理なのです。それこそが神の真理なのです。神の子たる身分を授ける 選択(養子縁組)！

51 私たちは神のために火をつけるべきであり、昼も夜も行くべきです。何も私たちを止めることができないはずですが、そして私たちは私たちの生活の中でとても優しくとても心地よく、そしてとても親切でとてもキリストのようであればなりません。それは日々の生活なのです。イエスは言われました、「野のユリのことを考えて見るがよい。紡ぎもせず、織りもしない。しかし、あなたがたに言うが、栄華をきわめた時のソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。」ソロモンには、輝かしい絹や針の細工などが並べられた衣装がありましたが、それはそうではありませんでした…それは彼が話していたものではありませんでした。ユリが成長するためには、昼も夜も苦労しなければなりません。何のためにここに戻ってきたいですか？義人がほとんど救われない場合、罪人(それは不信者)と不敬虔な人、みことばを聞いてその中を歩くことを拒む人はどこにいますのでしょうか？さて、私たちはどうするのでしょうか？分かりますか？さて…

52 これが今、これが私たちの教会です。私たちの中にはおそらく4人か5人の見知らぬ人がいました。しか

し、これは教会です、私はあなたに教えています。これはテープにも当てはまります。テープを聞いてくれる人をお願いします、覚えておいてください、これは私の教会の話です。向こうの人々の間で、彼らにそれを言うのに十分な紳士になるようにしてください、彼らの小さな小さなスキムミルクのアイデアで赤ちゃんと一緒にいることができる場所に滞在するようなものです。しかし、本当に真理に置くことになると、それを置きましよう。

53 神の子たる身分を授ける 選択(養子縁組)、定位置配置!彼らはどこにいますか?彼らがどこにいるか見せてください。神は顕現によって彼の子供たちを御傍に召されました。彼らはそれについて一言も言う必要はありません、あなたは何かが起こったのを見るでしょう。彼の息子を位置的に配置し、まったく同じことで秩序の中に彼を入れるのです。彼一彼は多くの権威を持っており、彼の言葉は大天使と同じくらいの力があり、より良いのです。息子は選択(養子縁組)され、高い場所に置かれ、そこに着き、衣装を変え、色を変えました。父親は式典を行い、「これは私の息子です。これからは彼は知事です。彼は支配者です。彼は私のすべての遺産を超えています。私が得たものはすべて彼のものです。」そうなのです。それから私たちは同じ場所に戻ることができます、エラ、エラ、エロヒム、エロヒム、彼が自立しているところを見てください。そして、何かを作ったエホバを通して戻ってきて、彼は人に地球上の支配を与えました。私たちは何を待っていますか?顕れ。地球はうめき声を上げています。さあ、読んでみましょう。大丈夫です。

わたしたちに、イエス・キリストによって神の子たる身分を授けるようにと、御旨のよしとするとともに従い、愛のうちにあらかじめ定めて下さったのである。

賛美に…彼の恵みの栄光を賛美に…

54 彼の恵みとは何ですか?以前、彼が父ではなかったとき。彼の恵み、彼の愛は彼自身を子供にしました、それは私たちが彼の恵みを賞賛するために、子供たちの養子縁組にあらかじめ定められているかもしれないからです。わかりますか?

…彼は私たちが愛する人、つまりキリストに受け入れさせてくれました。

どのように私たちが受け入れさせましたか?彼によって。どうやって彼に入るのですか?一つの霊によって、すべてが彼によってバプテスマを授けられました。聞いてください。

わたしたちは、御子にあつて、神の豊かな恵みのゆえに、その血によるあがない、すなわち、罪過のゆるしを受けたのである。

55 どこかに罪の贖いが無い限り、神の予見と設定について、どのようにあらかじめ定められていることを説くことができますか?なんで?毎日あなたは間違いを犯し、毎日あなたは間違ったことをします。しかし、あなたが男性であれ女性であれ、あなたが生まれ変わった場合、あなたが間違いを犯すとすぐに、神はあなたがそれを悪く思っていることを知っています。あなたはルーズベルト大統領または他の誰かの前に立ち、「私は間違っています、神はこのことを許してください」と言うでしょう。なぜですか?そして、血の贖いが…

「罪過」に気づきましたね。罪人は罪人であり、彼は罪を犯しません。しかし、教会は罪を犯し、間違ったことをし、間違った考え、間違った印象を与え、しわくちやになり、小さな子供のようにぐらつき、歩き方を学ぼうとします。彼は小さな男の子なので、まだ上手に歩く方法を知りません。しかし、私たちには手があり、私たちが…私たちが手に入れて安定させ、「息子よ、このステップをこのようにしてください」と言うと手を伸ばしません。私たちが間違えたからといって、彼が私たちを迎えに来たり、お尻をパンパンしたりすることはありません。私たちが歩こうとしているからといって、彼が私たちを殴り殺すことはありません。彼は私たちが子供たちを愛するように私たちを愛しています。

56 本物の、本物のパパは、子供が床に倒れたとしても、歩こうとしているときに子供をむち打つことはありません。大きな強い手で真下に手を伸ばして彼を持ち上げ、両手を握ってこう言います。「息子よ、これがあなたのやり方です。このように歩きなさい。」

それが神の教会のやり方です!手を伸ばして彼を腕に抱き、彼を迎えに行き、こう言います。「息子よ、このように歩きなさい。ここでは、そのように言わないでください。このように話してください。さて、私は教会が何を言っているか、これが何を言っているか、それが何を言っているかは気にしません、あなたはそれをこのように言います。このように、これはそれです!わたしの言葉がそれを説くなら、あなたはそれを正しく守り、それとともに歩む。それを正しく維持します。他の人の言うことを気にしないで、それを正しく守ってください。このように歩きます。これがあなたの一步を踏み出す方法です。」

57 私たちの罪; 私たちの罪に対する贖いの愛、さもなければ私たちにはチャンスがありません。どうすれば彼らに言葉を定着させることができるのでしょうか!

…彼の恵みの富によると。

彼はそこにたくさんいます…

「豊になる」とは何ですか? ああ、何という事! 彼が豊かにされている所には、「その大きな山」がありません。

神はその恵みをさらに増し加えて、あらゆる知恵と悟りとをわたしたちに賜わり、

「悟り、彼が私たちに向けて豊かに与えて下さったあらゆる知恵。」世俗的なものではなく、すべての「知恵」を持っています。世の知恵は神にとって愚かであり、神の知恵は世にとって愚かです。ちょうど、昼と夜と同じように、一方が他方に同意することできません。しかし、太陽が昇り始めて日が来ると、夜は場所から場所へと散らばります。そして、福音の光が入り始めると、世界のすべてのものが消え始めます。そして、それは何をしますか? 彼は彼の子供たちに陽光をあふれさせ、御霊の中を歩き、神の御霊に導かれ、彼の恵みにあふれ、歩き方を知るためのすべての慎重さと知恵、理解、そして賢明さを備えています。あなたはそれが間違っているのを見て、それからあなたが何をするか、あなたがどのように…するかに注意してください。間違っている場合は、どのようにアプローチするかにも注意してください。慎重に! 本当に近くにおいて、あなたがそれに近づく方法を知っていることを本当に確認してください。蛇のように賢く、鳩のように柔和なのです。それがイエス様が言われたことです。

58 ああ、これらは金塊です、皆さん! 私たちは毎日毎日その事に留まることができました。それらは素晴らしいではありませんか? 慎重さ、知恵、彼は私たちに向かって溢れ、注がれています! スプーン一杯はくれませんが、大きなスクープショベルを持ってそのまま投げ続けました。私たちに向かってたくさんの、彼の恵みと敬虔さを持った知恵! ああ、驚くばかりの恵み、なんて優しい音でしょう!

神はその恵みをさらに増し加えて、あらゆる知恵と悟りとをわたしたちに賜わり、

御旨の奥義を、自らあらかじめ定められた計画に従って、わたしたちに示して下さいたのである。

彼は誰に話しているのですか? 宗派? どうか、私の兄弟たち、私があなたの宗派を下げているとは思わないでくださいそうではありません。そもそもそれは間違ったことだったと言いたいのです。イエスは「出て行って福音を宣べ伝えよ」と言われました、私たちは行って宗派を作りました。それが私たちが持っている理由です、私たちは人間の知恵を追い求めています。カルバンが引き上げられるならば!

59 なぜ、私は少し前に偉大な改革者である偉大な人の墓のそばに立っていたのです。そして、私は彼がなんて素晴らしい人だと思いました! 彼はそうでした! まあ、それは…私はしません…それは、ジョン・ウェズリーでした。そして、ジョン・ウェズリーが今日この墓から立ち上がって彼の教会の状態を見ることができれば、彼は彼の名前を恥じるだろうと私は思いました。ジョン・ウェズリーは敬虔な男であり、彼がそれを呼んだように、火のブランドがひたくりました。ジョン・ウェズリーは神を信じ、神のあとを一步一步歩いた聖人でした。しかし、ヨハネが亡くなった後、彼らは言いました。「私たちはヨハネに教会を作って教会を作ります。彼の聖化の方法が第二の恵みの業であることから、それをメソジスト教会と呼びます。」

それから彼らは教会を作りました、そして今日彼ら、教会の人々はジョン・ウェズリーが立っていたすべてを否定しています。ジョン・ウェズリーは神の癒しを説きました。ジョン・ウェズリーは御霊のバプテスマを信じていました。ジョン・ウェズリーは賜物のすべての回復を信じていました。ジョン・ウェズリー、マルチンルター、それらの偉人の多くは異言で話し、解釈しました。そして、今日、あなたはメソジスト教会やルター派教会で異言で話すと、彼らはあなたをドアから追い出します。どうしたの? 私たちが息子を配置すべき時に、問題は何ですか? 彼らは神の奥義を知らないの、他の何かを採用しました。そして、彼らは神学校を通してそれを知ることは決してないでしょう!

60 あなたに何かを読みましよう。大丈夫ですか? 大丈夫です。裏返してみましよう、私はここに何かを書き留めました。パウロがどのようにされたか見出してみましよう…さて、ここに、このメッセージの先生がいます。使徒行伝9:5に行きましよう。ちょっと待ってください。何が起こったとしても、パウロがこの啓示をどのようにして得たかを聞いてください。さて、使徒行伝第9章を読み始めます、このようなのです。これは日曜学校の

クラスなので、読んでみませんか?私が外れている時は教えてください…?…

そしてサウルは、脅迫を吐き出していました…(ああ、その小さな鉤状の、気性の良い、意地悪なユダヤ人です!)…主の弟子たちに対する虐殺は大祭司のところに行き、彼に会堂へのダマスカスへの手紙を望みました、彼が何かを見つけたら…

「私はそれらを調べに行きます!私が彼らを見つけることができれば、何とも、私は彼らに何をするでしょう!ほら、もし私がそれらを見つけることができれば!」しかし、彼はあらかじめ定められていたものでした!

61 ここにいる年寄りの酒類密造者が生命にあらかじめ定められていないことをどうやって知っていますか?あなたが話しさえしないその古い売春婦についてどのように知っていますか、少し握手して彼女を教会に招待しても、栄光の向こうで彼女が神の聖人にならないことをどうやって知っているのですか?いつ…彼女がそうではないことをどうやって知っていますか?それは私たちが知らないことです。しかし、それが私たちの義務です。漁師が網を海に投げて引き抜くように、カエル、魚、トカゲ、水蜘蛛、その他すべてを持ってきましたが、そのうちのいくつかは魚でした。彼は知りませんでした、彼はただ網を投げました。それが私たちがしていることです。パウロを見てください。

ダマスコの諸会堂あての添書を求めた。それは、この道の者を見つけ次第、男女の別なく縛りあげて、エルサレムにひっぱって来るためであった。(兄弟、彼は本当に荒っぽかった)

ところが、道を急いでダマスコの近くにきたとき、突然、天から光がさして、彼をめぐり照した…

62 道の先に司祭、FFジョーンズ博士が来て、彼に言いました、「あなたは今、神学校での経験が必要です、息子、そして私は神があなたを使うことができると信じています?」そのように読むのは恐ろしい聖句ではないでしょうか?さて、それは同じくらいの意味です…私は冗談のためにそれを言っているではありません。それは、私たち、それは私たちが今日それから得ているものと同じくらいの意味です。「ご存知のように、あなたのお母さんはいい女でした。あなたは良い説教者になると信じています。」何が起こったかを見てください。

ところが、道を急いでダマスコの近くにきたとき、突然、天から光がさして、彼をめぐり照した。:(ヒュー、超自然に始めたのです)天からの光

彼は地に倒れたが、その時「サウロ、サウロ、なぜわたしを迫害するのか」と呼びかける声を聞いた。

そこで彼は「主よ、あなたは、どなたですか」と尋ねた。すると答があった、「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。そしてそれはあなたのためにそのとげに反して強く蹴ったのです。

そして彼は震え、驚いて言った、「主よ、あなたは私に何をさせますか…?」そして主は彼に言われた、「起きて、町に行きなさい。そうすれば、あなたが何をすべきかがあなたに告げられるでしょう」。

63 そして、男たちは彼と一緒に旅をし続けました、そして、彼らは男を見つけました。そこにいるアナニアは幻を見ました。すべて超自然的です!そして、昔のサウル、その古い意地悪な男!このアナニアは幻を見て、彼の家の中で見ました。彼は家で祈っていて預言者であり、幻を見ました。彼は…そこで主が彼に言われた、「立って、『真すぐ』という名の路地に行き、蝙蝠のように盲目になっている男がいる、彼の名はサウロ、サウロと言うタルソ人がある。」と言いました。

彼は言いました、「主よ、私は素晴らしいことを聞きました。私を送らないでください、私は小さな男です。彼の後に私を送らないでください。」

彼は言いました、「しかし、見よ、彼の道を下って、私は彼に幻を示した。私は彼に火の柱の中で現れました。彼が盲目になれるようにただそのように私は彼を撃った。そして、私は彼から何かを作る前に、彼を盲目にして、彼を引き裂かなければなりません。ほら、私は彼の神学のすべてを引き裂かなければなりません。ご存知のように、彼は一彼は一そこにあるそれらの教会の一つの偉大な人でした。彼はあらゆる種類の学位を持っていて、何も磨く必要はありませんでしたが、私がしなければならなかったのは彼からすべてを取り除くことです」と彼は言いました。

64 それが問題でした。それは彼にそれ以上入り込むことではありませんでしたが、彼からそれを取り除くことでした。それが今日の多くの聖職者の問題だと思います。神が彼らに聖霊を入れることができる場所からあなたを取り除いてください。取り出すのです!そこで、彼は彼が…と言いました

そして彼は言いました、「主よ、しかしこの一この一この人はひどい人です。」

彼は言いました、「しかし、見よ、彼は祈る。さて、あなたはある通りを下り、泉にたどり着きます。左側の泉を通り過ぎて降りて行きます。白い家があります、上がってドアをノックしてください。彼はホールに横たわっているだけです、それは彼らが彼を手に入れた限りです。彼に手を置き、ダマスカスの川に連れて行き、イエスの御名によってバプテスマを授けてください。なぜなら、彼は私の異邦人へのメッセンジャーであるため、私が何をするかをあなたに話します。彼は私のために多くの苦しみを味わわなければならないでしょう。」アメン!

65 「さて、今、ちょっと待ってください、主よ!さて、どの学校にアドバイスすればいいですか?」何をしようか、ガラテヤ人への手紙を読んで調べてみましょう。ちょうど次の、次の章のすぐ後ろ。ガラテヤ人への手紙1章を見つけて、10節から始めましょう。そして、パウロがどの学校に行ったのか、どの神学校に行ったのか、誰の手が彼に置かれたのか、そしてああ、すべてが起こったのかを調べましょう。ガラテヤ人への手紙第1章。時間を節約するために、彼の回心、10節から始めましょう。

今わたしは、人に喜ばれようとしているのか、それとも、神に喜ばれようとしているのか。あるいは、人の歓心を買おうと努めているのか。もし、今もなお人の歓心を買おうとすれば、わたしはキリストの僕ではあるまい。

ああ、何と、何と、何と!ここで、この前に少しだけお話しさせていただけますか。ガラテヤ人への手紙1章、第8章を見て行きます。パウロがイエスの御名によって人々に再びバプテスマを授けさせたのは、使徒行伝第19章であると知っている人はどの位いますか。確かにそうだった。この少し上、8~8節を見てみましょう。

…しかし、たといわたしたちであろうと、天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろわるべきである。

パウロ、この福音はどこで手に入れたのですか?9節。

…わたしたちが前に言うておいたように、今わたしは重ねて言う。もしある人が、あなたがたの受けいれた福音に反することを宣べ伝えているなら、その人はのろわるべきである。

彼が大天使であろうと、彼が司教であろうと、彼が一般的な監督であろうと、彼が何某博士であろうと、彼が誰であれ、彼がイエス・キリストの名において水のバプテスマ、聖なるバプテスマを説教しないならば聖霊、賜物の回復、キリストの来臨、これらすべてのことを説教しないならば、彼を呪わせてください!彼がここでこの言葉のいずれかを取り、それが別の時代のためであると言って、私たちがいくつかの神学校から学んだいくつかの新しいファンダンゴの考えにそれを置くことを試みるなら、彼を呪わせてください!

66 読み続けて、パウロがどうやってそれを手に入れたのか、どうやって、今朝私があなたに何を言おうとしているのか見てみましょう。

今わたしは、人に喜ばれようとしているのか、それとも、神に喜ばれようとしているのか。あるいは、人の歓心を買おうと努めているのか。もし、今もなお人の歓心を買おうとすれば、わたしはキリストの僕ではあるまい。

どうすれば私は何かを期待できますか、神を愛する人、そして特に説教者は、人に嫌われる以外のことをどのように期待できますか?人々はあなたを憎むでしょう。まあ、彼らは言った…イエスは言われました、「もし彼らが私を家の主人と呼ぶなら…私は主人(師匠)であり、皆さんの中で最も偉大な者なのです。私はあなた方全員よりも多くの奇跡を行い、聖霊によってより多くのことをすることができるのです、なぜなら私の内にすべてがあるからなのです。そして、もし彼らが私を「ベルゼバブ」と呼んだとしたら、彼らはあなたをさらにどれだけ呼ぶようになるだろうか?しかし、」と言いました。「あなたが言うことを考えないでください。話すのはあなたではなく、あなたの中にいる父であり、その時に彼が話されるからです。ただみことばを正しく守ってください。」そして、彼はその書を書き終えたとき、「この書の預言の言葉を聞くすべての人々に対して、わたしは警告する。もしこれに書き加える者があれば、神はその人に、この書に書かれている災害を加えられる。ま

た、もしこの預言の書の言葉をとり除く者があれば、神はその人の受くべき分を、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、とり除かれる。」と言いました。神様が私たちがそれに正しくとどまるのを助けてくださいますように!

67 さて、次の節、今読んでみましょう、今すぐ読んでください。

兄弟たちよ。あなたがたに、はっきり言っておく。わたしが宣べ伝えた福音は人間によるものではない。

現在、私はメソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコステ派のいずれでもありません。それは人によるものではなかったからです。どちらでもない…

わたしは、それを人間から受けたのでも教えられたのでもなく…

「私は人からそれを受け取ったことはありませんでした。神学校も、博士も、神学校も、学校教育でもありませんでした。私はそれをそのように受け取ったことも、そのように教えたことも、そのように見つけたことも、そのように私に来ることもありませんでした。」それではどうやって来たのですか、パウロ?

…ただイエス・キリストの啓示によったのである。

「キリストが私に彼自身を明らかにしたとき、彼は神の子であり、その火の柱が私に降りかかったとき、私は「主よ、あなたは誰ですか?」と言いました。彼は「私はイエスです」と言いました。」

68 それでは、彼に何が起こったのかをお見せします。さて、もしある人が経験を積んでいるなら、彼らは彼にギリシャ語を学ぶために10年、そして何か他のものを学ぶためにさらに10年を与えたいと思っています、そしてその時までには彼は去っています。見てください。

…わたしは、それを人間から受けたのでも教えられたのでもなく、ただイエス・キリストの啓示によったのである。

ユダヤ教を信じていたころのわたしの行動については、あなたがたはすでによく聞いている。

「私は偉大な博士でした、何という事。私はそれを持っていました。」彼は彼らがその土地で持っていた最高の教師であるガマリエルの下で教えられていました。ガマリエルが偉大で最も偉大な教師の一人であることを知っている人はどれくらいいますか?はい。「私のユダヤ教、つまり、私はそれを持っていました。私は使徒信条とそれらすべてのことを言う方法をすべて知っていましたね。私は朝の祈りをすべて言い、人々を祝福する方法を知っていました。」分かりますか?

…それが計り知れないほどに、わたしは激しく神の教会を迫害し、また荒しまわっていた。どうして私はその聖なるローラーの束を止めようとしたのでしょうか!ね?ほらね?

同国人の中でわたしと同年輩の多くの者にまさってユダヤ教に精進し、先祖たちの言伝えに対して、だれよりもはるかに熱心であった。…

「私は偉大な人物だったのです。何とも、私は本当に…私は熱心でした、私は彼らを粉砕できることを彼らに示しました。なぜなら、私はステパノと私がした他の多くのことを殺したからです。私のやり方を見てください!」計り知れないほど彼は迫害したのです!

同国人の中でわたしと同年輩の多くの者にまさってユダヤ教に精進し、先祖たちの言伝えに対して、だれよりもはるかに熱心であった。

69 さて、神の言葉、「父祖達の言い伝え」、教会の伝統、言い換えれば、覚えておいてください。「私は真ん中までメソジストであり、真ん中までバプテストであり、真ん中までペンテコステ派であったと思います。」ああ、あなたは?私は神に対して真ん中まで神の者になりたいです。ええ、それだけです。分かりますか?大丈夫です。

…私の父祖達の言い伝え。

しかしそれが神を喜ばせた時、(オーオー、パウロ、やってきましたね)ところが、母の胎内

にある時からわたしを聖別し、み恵みをもってわたしをお召しになったかたが、

異邦人の間に宣べ伝えさせるために、御子をわたしの内に啓示して下さった時、わたしは直ちに、血肉に相談もせず、…

どうですか?「私の中の聖霊!私の胎内から離れた私を連れて行って、御霊の形をした聖霊である御子を私に与えて、私に彼自身を明らかにしてくださったことは神を喜ばせました。」ああ、何と素晴らしい!ふう!私一私一少しだけ叫びたいと信じています。

70 ほら、お話しさせてください、兄弟。それが神を喜ばせた時!ああ、ハレルヤ!それが神を喜ばせた時!酒のみの父親。お母さん…神はあなたを祝福します、ママ、私はあなたに対して何も言っていません。しかし、ウサギが雪靴を知っている以上に神について知らなかった母親。そして、路上で酔っ払った父親。そして、学校に行くための靴すらなく、首に長い髪があり、私はここインディアナ州に住むケンタッキー人だったので、誰もが私を嫌っていました。そして、どのように、ああ、それはただの臭い光景でしたか。しかし、それは神を喜ばせました!アーメン!それは、私の母の胎内から私を引き離れた神が、御言葉の奉仕者を作ることによって、私に彼の御子を明らかにし、それがそれにまっすぐにとどまり、幻とするしと不思議と奇跡を示すことを喜ばれました。そして、ああ、何と素晴らしい!

71 彼が何について話していたのか分かりますか?それを行うことは神を喜ばせました!どのように?よく聞いてください。「再…」今16節を使いますね。

異邦人の間に宣べ伝えさせるために、御子をわたしの内に啓示して下さった時、わたしは直ちに、教会と相談もせず、:

「私は司教のところに行って、何をすべきか尋ねたことはありませんでした。私は血肉の関係の者や、組織などに行ったことはありません。私は彼らとは何の関係もありませんでした。私は肉親とは何も相談しなかったのです。また、私はエルサレムに上って、すべての偉大な聖職者と聖父、そしてそれらすべてに行きませんでした、そして言った、「さて、あなたは知っています、私には幻がありました、それについて私は何をしなければなりませんか?私は祝福された主イエスを幻の中で見ました。」彼らは言いました、「ここから出て行きなさい、おい!何ですか…あなたはホーリーローラーです!さて、あなたに何が起こったのですか?」いいえ、私は最初からすべての学位を持っていました。持っていた…」

72 そしてパウロはここで言いました、私はあなたに聖書の中であなたに示すことができます、彼は彼がキリストを知るために彼が今までに学んだすべてを忘れて、それを何もないと数えなければならないと言ったのです。ああ!

また先輩の使徒たちに会うためにエルサレムにも上らず、アラビヤに出て行った。それから再びダマスコに帰った。

その後三年たってから、わたしはケパと呼ばれるペテロをたずねてエルサレムに上り、彼のもとに十五日間、滞在した。

そして、私たちが読んでいると、彼と使徒ペテロは人生でお互いにあったり、知り合ったり、見たりしたことはありませんでしたが、彼らが集まったとき、彼らは同じ福音を説教していました。神は学校を持っています。分かりますか?うん!

73 ここにペテロがペンテコステの日に立ち上がって言った、「悔い改めなさい、あなた方一人一人がイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなさい。あなた方の罪の赦しのために、あなた方は聖霊の賜物を受け取るでしょう。」

ピリピは言った。「ああ、これはなんて素晴らしいことでしょう。私も何かしなければなりませんでした。…サマリアに行く召しを受けました。」そこに行き、通りで証言しなければなりませんでした。まず、病気の人がやって来て、彼に手を置いて、飛んだり跳ねたりし始めます。「神に栄光を、ここにいます!」と言いました。大きな集会を開き始めました。彼は「あなた方全員に聖霊が必要です」と言いました。彼は言った、「あなたがしなければならないこと、あなたはイエスの御名によってバプテスマを受けなければならない」。それで彼は彼ら全員をそこに連れて行き、イエスの御名によって彼ら全員にバプテスマを授けました。「さあ、ペテロ、今すぐ彼らに手を置いてください」と言いました。そして、彼らは聖霊を得ました。

ペテロ、コーネリアスの家に行き、同じように。

74 パウロは彼を見たことも、彼について何も聞いたこともありませんでした。しかし、彼はエペソの上部の海岸を通り抜けました、そして、彼は特定の弟子を見つけます。彼はバプテスマについて説くの説教者を見つけました、彼は、改宗した弁護士であるアポロであり、賢くて才能があり、旧約聖書を取り、それによってイエスが神の子であることを証明しました。はい、そうなのです、彼は賢い人でした。そして彼らは叫んでいて、喜びを持っていました。聖書がそう言っています。使徒行伝の第18章と第19章を読んで、それが正しくないかどうかを見ましょう。彼らは喜びを持っていて、御霊の中で踊っていて、走り回っていましたね。パウロは言いました、「しかし、あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」

75 そして、あなた方バプテスト派の兄弟たちに人々ののどを突き刺すように言います、元のギリシャ語では「それ以来、または信じたときに聖霊を受けましたか?」と言いました。私はギリシャ人を連れてくるようにあなたに挑戦します!元のギリシャ語のものを持っています。私はアラム語とヘブライ語も持っています。彼らの一人一人が「信じてから聖霊を受けましたか?」と言います。

信仰によってあなたは救われます、それがあなたの神への信仰です。血は犠牲を払うので、あなたを罪から清く保ちます。血はあなたを救いません、血はあなたをきれいに保ちます。どのようにあなたは救われたと言いますか?信仰によってあなたは救われ、それは神の予知によってあなたを召します。あなたは救われ、血は贖いをし、常にあなたを清く保ちます。そして、一つの御霊によって、あなたは聖霊、信者の交わり、そして聖霊の交わりというバプテスマを受け、聖霊に導かれ、しるしや奇跡をおこなうのです。

76 待つて、来て、何かを待つて、少しだけそれを手に入れました、とにかくやることを願っています。この時に召命するように言いましたね?たまたまそれを見ただけでした。ただ一言か二言だけ。ただ…それは一も少しです。

77 この救いはどれくらい続くのですか、どれくらいですか?それはどのような救いですか?教会から教会へ?から…ヘブル人への手紙第9章11節を見てみましょう。ほんの数分、どれくらいの時間がかかるかを見てみましょう。ヘブル人への手紙に目を向けてみましょう。この救いがどれだけ続いているかを調べてみましょう。それがどんな救いであるかを見てください。ヘブル人への手紙第9章11節を読みましょう。

しかしキリストがすでに現れた祝福の大祭司としてこられたとき、手で造られず、この世界に属さない、さらに大きく、完全な幕屋をとおり、(さて、これは同じ教師、パウロ、ね)建物ではないのです、この建物。;

かつ、やぎと子牛との血によらず、ご自身の血によって、一度だけ聖所にはいられ、それによって永遠のあがないを全うされたのである。(何度でしたか?一度!) (一週間だけの救い、次のリバイバルまでの救い?どんなものですか?)我々のための永遠の贖い。

78 「永遠」という言葉はどういう意味ですか?キリストにおいて、私が信じた後…誰もイエスをキリストと呼ぶことは出来ません、聖霊によらなければ。それゆえ、不信者、偽信者、信者の3つのクラスの人々がいます。しかし、彼らは永遠の命は信じた者たちが法廷に入ったのです。

古い幕屋を見てください、彼らが最初にしたことは何でしたか?法廷に入った、異邦人。次は真ちゆう製の祭壇で、金の水盤で犠牲を洗いました。次は捧げものを殺し祭壇に血をまくことでした。それから、年に一度、アロンはシャロンのバラの香水で、香水が入った貴重な油で油を注いで、彼らはそれを彼の頭に注ぎ、それは彼のスカートの裾まで垂れ下がっていました。この男が年に一度、彼らの幕の後ろに行って、憐れみの席のために彼の前に血を詰めなければならなかった方法を見てください。そして彼は1年で彼の杖を取り、それを忘れました。彼らがその後で戻ったとき、それは芽を出し、開花していました。彼がおそらく40年間荒野に詰めていた古い杖がその聖なる場所に置かれました!見てください、彼らが契約のその血、血を取ったとき、彼は油を注がれました。そして彼はその上に小さなジングルベル、ザクロとベルが入った衣服を持っていました。そして、その人は、足を動かし、このように動いて一歩踏み出すたびに、「聖なる、聖なる、聖なる、主に向かって」を演じるような方法で歩かなければなりません。聖なる、聖なる、聖なる、主に。聖なる、聖なる、聖なる、主に。」ああ、何という事!

79 私は何について話しているのですか?聞いて、ブラナムタバナクル!チャンスがありました。人がかつて聖霊で油を注がれ、神の家族に養子にされ、父によってその立場をとられ、ここで、彼の人生の目的、または神が彼を求められた目的のために奉仕を始めるとき、彼の歩みは「主に対して聖なる、聖なる、聖なる」でなければなりません。聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな!

「ああ、あなたはこれを脇に置いて…にならなければならない」

「聖なるかな、聖なる、聖なる、主に。」

「ああ、あなたは長老が言ったことをすべて信じなければなりません、これ。」

しかし、「聖なる、聖なる、聖なる、主に」。彼の言葉を最初にしましょう、それがあなたの心にあり、沈み、落ち着くすべてのものとしましょう!あなたの歩みはみことばの中になければなりません。「聖なる、聖なる、聖なる、主に。」

「ああ!もしあなたがただここに来られれば私たちが何をしているのかをお話しします。私たちは組織化し、あなたを私たちの組織に入れます。あなたは素晴らしい人になるでしょう。」

「聖なる、聖なる、聖なる、主に。聖なる、聖なる、聖なる、主に」と続けてください。誰かの言うことで何かを変えないでください!

「これらのテープは使用しないでください。これをしなさい、これをしなさい、それをしなさい、それをしなさい、他のこと。」

「聖なる、聖なる、聖なる、主に。」あなたはカルバリーに目を向けなければならないのです、そしてあなたを止めるものは何もありません!あなたの人生のまさに歩み、あなたは貴重な油そそがれた油で油を塗られた王の高い道を歩いて、最も聖なる聖なるものに移動しています。ふう!アーメン。よし。

80 パウロはこれを人から得たのではないと言いました。さて、ガラテヤ人への手紙に戻ります、私たちの学びですね、彼は何と言っていますか。「御旨の奥義を、自らあらかじめ定められた計画に従って、わたしたちに示して下さいたのである。」彼の御旨とは何ですか?「彼の御旨の奥義を示されました。」あなたはそれを見えていますよね、9節。遅れているので、すぐに急いでこれを話していきまね。

ああ、すべての言葉はそのような…?…ああ、それぞれの言葉は金塊なのです。あなたはそれを取り、それを磨き続けることができます。あなたは掘ることができます、私はできます…あなたはそれらの言葉の一つをそこから取り出し、創世記に引き継いで磨き、出エジプト記に引き継いでもう一度磨き、レビ記に引き継いでもう一度磨くことができ、そして黙示録に戻る時間、それはすべての部分がイエスなのです!アーメン。好きだけ磨くことができます。叩いたとき、つまり黙示録を叩いたとき、それはイエスになります。というのは、彼は言われた、「私は彼であり、あったものでありあるものであり来る者である。私は明けの明星、ダビデから出たもので子孫です。私はアルファ、オメガです。」それはギリシャ語のアルファベットのAとZです。「私はAからZまでです。私はあつてあるものである!私は全てなのです。」そうです。「また、生きている者である。わたしは死んだことはあるが、見よ、世々限りなく生きている者である。そして、死と黄泉とのかぎを持っている。」ああ、素晴らしい!ここで手に取って磨き始めるすべての金塊は、イエスに向かって磨き上げられます。

81 さて、少し後で、それから私たちは—私たちは—私たちは—私たちはやめます。ええ。では、私たちは何を待っているのでしょうか?何のためにここに集まるのですか?その目的は何ですか?世は何のためにうめき声を上げているのですか?何のためにぶら下がっている原子爆弾、分子と原子は何なのですか?そして、ああ、それはどういうことですか?

開いて下さい、ローマ人への手紙8章、ちよつと待ってください。それは何のために待っているの?これは何を待っているのですか?その時はいつなのですか?ローマ人への手紙、第8章、そして始めて、それについて読みましょう、ああ、私は第8章と言いましたね…9節から始めましょう…19節、そしてちょうどここを読んで、それを本当に優しくなりましょう。そうです。私はあなたがそこに着いているところを知っています。大丈夫です。ローマ人への手紙、第8章、私は今だと信じています。はい。第8章、そしてここから18節について始めましょう。14節から始めましょう。

すべて神の御霊に導かれている者は、すなわち、神の子である。そうです。

あなたがたは再び恐れをいだかせる奴隷の霊を受けたのではなく、…

82 「ああ、私はただ我慢できるのだろうか。ああ、今我慢できれば!」何も差し控えないでください!それは私が差し出したかどうかではなく、彼が差し出したかどうかです。私は今彼の中にいます、ほら。

ええと、あなたは「まあ、私が彼の中にいるなら!」と言います。さて、あなたがた長老派の皆さんは、「ああ、私たちはいつもそれを信じていました」と言います。しかし、あなたの人生はあなたがそうではないことを証明しています。あなたが彼が歩いたような人生を歩かない限り、あなたは彼が説教したのと同じ福音を信

じていると言えないのです。

あなたは「ああ」と言います、バプテストは「確かに、私は永遠の安全を信じています」と言います。そして、ここに出て、葉巻を吸って、ダンスをしに出掛けて行きます、そして、女性は彼らの髪を切って、彼らの顔を化粧して、私が何を知らないかのように振る舞いますか？あなたの実はあなたがそれを信じていないことを証明しています。

私が「神の癒しを信じますか？」と言うとき

「ああ、ジョーンズ博士はそうだとやった、それは昔のことだった。」

さて、あなたは偽善者です！どうしたというのですか？あなたがたかawaiiそんな惑わされた子供。残念になるまで、あなたは福音から遠く離れています。あなたはいくつかの燃えているゴミ捨て場の泥だらけの道で脇道に追いやられました。彼が言ったことをここで見ませんか？それは、イエスが今肉体に入っていないことを告白するすべての霊は間違った霊のものです。聖書は、イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがないと言っています。彼がその時言ったこと、彼は今です、彼はいつもそのようにするためです。ただ聞いてください。

あなたがたは再び恐れをいだかせる奴隷の霊を受けたのではなく、子たる身分を授ける霊を受けたのである。その霊によって、わたしたちは「アバ、父よ」と呼ぶのである。…

[会衆は「子たる身分/養子縁組」と言います。—編集]

83 さて、あなたが子たる身分を与えられた後、大丈夫、あなたが選ばれ養子縁組された後。祝賀が言われ、体に正しく入れられた後、あなたは配置され、それからあなたは理解します。あなたは息子です、確かに、娘です、あなたが新たに生まれたとき、あなたはそれです、それがあなたの誕生です。しかし、今、あなたは位置的に配置されています。

あなたがたは再び恐れをいだかせる奴隷の霊を受けたのではなく、子たる身分を授ける霊を受けたのである。その霊によって、わたしたちは「アバ、父よ」と呼ぶのである。

御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子であることをあかしして下さる。

どのようにそれをしますか？あなたは言います、「神に栄光を！ハレルヤ！それは私を悩ませません、私は神の子供です。」そして外に出てあなたがすることをしますか？神の御霊は神の業をするでしょう。

イエスは言われた、「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼もするであろう」。分かりますか？分かりますか？

84 もしこのブドウの木が出てきてブドウの房を作り、次のブドウの木が出てきてカボチャの房を作ったとしたら、何かがおかしいのです。分かりますか？それは起草された教会であり、起草されたブドウの木であり、接ぎ木された人です。ある宗派の人が、ある宗派に属し、自分をクリスチャンと呼び、聖霊を持たず、神の力とこれらすべてのものを持っている場合…

85 さて、あなたがここに出て、あなたが異言で話したという理由だけで、これらの群が酔っているように振る舞うなら。私は悪魔が異言で話すのを見たことがある。はい。私は彼らが霊の内ですり、口で叫び、泡立ち、そして他のすべて、そしてそのすべてを見てきました。私はそれを見てきたのでした。私は…私はそれについて話していません。私は神の霊について話しているのです。

御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子であることをあかしして下さる。

もし子であれば、相続人でもある。神の相続人であって、キリストと栄光を共にするために苦難をも共にしている以上、キリストと共同の相続人なのである。

わたしは思う。今のこの時の苦しみは、

これを聞いてください。ああ、これが美しくなければ！

わたしは思う。今のこの時の苦しみは、やがてわたしたちに現されようとする栄光に比べると、言うに足りない。

被造物は、実に、切なる思いで神の子たちの出現を待ち望んでいる。…

それはここで呼び、少し得ました—そこに少しの言葉を得て、少し余白を読んで、ギリシャ語で「創造」は正しいです。

…被造物は、実に、切なる思いで神の子たちの出現を待ち望んでいる。

86 何をすべてのものが待っているのですか？被造物全体が待っているのは何ですか？神の子たちの出現。教会がその位置に来るのを待っています。アダムが彼の領域がどこにあったとき、誰が神の息子でしたか？地球。彼、彼は地球上に領域を持っていました。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]その時、彼はエラ、エラ、エロヒムではありませんでした。彼はエホバでした。分かりますか？つまり、「私は神であり、私の下にいくつかのより小さなものを作りました。そして、私は彼らに支配権を与えました。そして彼らの領域では、彼らの下の支配は地球です。」人が地球を支配していました。そして、すべての被造物は神の子たちが現れるのを待っています。ああ！

私たちはその嬉しい至福千年の日の到来を待ち望んでいます、  
私たちの祝福された主が来て、待っている花嫁を迎えに来るとき。  
ああ、地球はうめき声を上げて、優しい解放のその日を求めて泣いています、  
私たちの救い主が再び地上に戻るとき。

87 そうですか？待っています。神は自分の教会を適切な位置に置き、自分を現し、このように働きかけることができる教会を手に入れようとしています。「私の霊が自由に流れています。そういうことなのです。それ、それ、私—私は働くことができます。」ここで、もう一人をここに置いて、「私は彼を配置できます」と彼を配置します。養子縁組、配置、顕現、彼をここに連れ出し、儀式を行い、天使と一緒に彼を訪ね、彼に何かを話します。さて、もし彼が真実を語ったら！今、彼が何かを作っているだけでは、それはうまくいきません。いや、いや、それはうまくいきません。私たちはそれをたくさん持っています。しかし、私が言わんとしている意味は、—しかし、私は神が彼自身を現し、彼が彼を送り出すときの神の息子の顕現を意味しているのです。そして彼は出て行き、彼の言うことは真理なのです。彼がしているのは真理の行動なのです。彼がすること、彼はキリストを現します。どのように彼を判断しますか？ところで、彼はみことばにとどまり、みことばに正しくとどまっています。ほら、それがあなたがすべての人を知っている方法なのです、その方法によって、彼はみことばに留まっているのです。「もし彼らがみことばに従って話さなければ、彼らの内に命はない」と聖書は言っています。分かりますか？彼らから離れてください。

88 それでは、読んでみましょう。時間がなくなったので、途中で止めなければならなくなるでしょう。大丈夫、10節あるいはむしろ9節ですね。

御旨の奥義を、自らあらかじめ定められた計画に従って、わたしたちに示して下さいなの  
である。:

彼は天地が創られる前に、このご自分自身に目的を持っておられたのでした。何人がそれを理解していますか？分かりますか？

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。

ああ、すばらしい、我々はここにまた来ます！えっ！それでは、それをお渡ししましょうね。

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。

89 その時の満ちる時代を信じていますか？聖書はそう言っています、「時の満ち満ちた時代(神の取り扱い)の中で」。時が満ちるというのは何ですか？モーゼの律法の時代、神の取り扱いの時代と云うのがありました。バプテストのヨハネの神の取り扱いの時代がありました。キリストの神の取り扱いの時代がありました。教会組織の時代がありました。聖霊の溢れ出るのが神の取り扱いの時代がありました。今、世界が待っている、うめき声を上げているのは、子たる身分を与えられる養子縁組となる時代なのです。「それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。」その満ちた時とは何ですか？死者がよみがえったとき、病気がなくなったとき、…すべての地球がうめき声を上げなくなったとき。「それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。」これを見てください。

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。それによって、神は天にあるもの地にあるものを、ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめようとされたのである。

嬉しくないですか?彼はどのようにそれをするつもりですか?誰にすべてのものを集めますか?[会衆は「キリスト」と言います。一編集]どうやってキリストに入るのですか?「一つの御霊によって。」一つの霊によって、私たちは皆、「一つの体」一つの体にバプテスマを受けます。そして、その体は誰の体ですか?「キリストの」すでに裁かれています。「アーメン」彼が私たちに裁きを取ったのでした。では、私たちは何ですか?「[血]を見たとき血よ、私はあなたを通り過ぎます。」彼が体を見るたびに、そこに血まみれの状態で座っています。私はどうやってそこにはいつているのでしょうか?聖霊。彼はただ通り過ぎるだけです。ああ、何という事!

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。それによって、神は天にあるもの地にあるものを、ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめようとされたのである。

90 さて、あなたが名前について話したいのなら、私たちは今しばらくの間それから始めましょう。天国の家族全員は何と名付けられていますか?[会衆は「イエス・キリスト」と言います。一編集]地球上のすべての家族は何と名付けられていますか?「イエス・キリスト」]

ここには立派な女性が何人かいます、立派で、金持ちで、本物のご婦人、ご婦人たち。ブランナム夫人、ウィリアムブランナム夫人がいます、彼女は私の妻です。彼女は私と一緒に家に帰ります。ほら、あなた方他の人達はあなたの夫と一緒にいきます。

生きている神の偉大な生きている教会が一つあります。彼女は彼の名を冠し、彼の霊に満たされています。そうです。私は言いません…

91 私は良い仕事を非難したり、彼らの病院や彼らが行っている良いことを非難したりしません。それは素晴らしいことだと思います。貧しく苦しんでいる人類に対する神の祝福です。私は彼らがしているこれらの他のすべてのことを非難しません。いいでしょう、それはちょうどいいです。そして、彼らの素晴らしい組織と数百万ドルは、いつでも、隅にある共同の密造酒よりもむしろそれを見たいと思います。私は確かに彼らを説教壇に立っている牧師として尊敬しています。

しかし、その神の扱いの時代の終わりに集まるということになると、神がキリストにもたらされたすべてのものを神が集まるために、神の子らが現れるのを待っているのです。キリストとは何ですか?何人が…我々は…どうやって彼に入るのですか?コリント人への第一の手紙第12章「なぜなら、わたしたちは皆、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つの御霊によって、一つのキリストのからだとなるようにバプテスマを受け、そして皆一つの御霊を飲むことにより彼が得たすべての賜物とすべての良きものを得ることとなったのである」。そうですか?「そして、地球全体がうめき声を上げ、泣き、キリストと彼の教会が団結するときの現れを待っています。」

それは、時の満ちるに及んで実現されるご計画にほかならない。それによって、神は天にあるもの地にあるものを、ことごとく、キリストにあって一つに帰せしめようとされたのである。

わたしたちは、御旨の欲するままにすべての事をなさるかたの目的の下に、キリストにあってあらかじめ定められ、神の民として選ばれたのである。

92 ああ、ネヴィル兄弟、この時間を取ったことを許してください。私は…その言葉「継承/遺産」。おおおおおおお!ああ、そうでなければ!おおおおおおお!私は彼が…であることを知っています…それは私の親族の兄弟です。私はしません…私が狂っていないことを望んでいます。私—私—私はただ…私はそうではないと思います。しかし、ああ、何という事!なに?「継承/定め。」我々はあらかじめ定められたものを得たのでした。誰かがあなたに何かを残さなければなりません。神は、天地が創られる前から、あなたに何かを残されていたのです。その書に書かれている名前。子羊が屠られたとき、あなたはそれで認識されるでしょう。ああ!今夜のためにそれをとっておきましょう。少しだけ読みましょう。何と、何と!今夜の第3節、つまり第3章にどうやって行くのでしょうか。私たちはこれから4、5節さえもまだ見ていません。今、私たちは閉じるように決められています、しかし、私はそれを読んでから行きましょう。

わたしたちは、御旨の欲するままにすべての事をなさるかたの目的の下に、キリストにあってあらかじめ定められ、神の民として選ばれたのである。

93 なに?ここでこれをどのようにあらかじめ定められて受け取りをするのですか?どうやってそれを手に入れたのですか?正しく歩んでいたから?この継承/遺産をどのように取得しますか?あらかじめ定められていたからです。アーメン。ふう!私のアルメニア人の兄弟達、それはひどく難しいことを知っています。私は傷つけることを目標にはしていませんが、それを知っていることは私にとってとても良いことです…あなた—あなた—あなたはそれを手に入れました、あなたはそれを手に入れました、兄弟、よし。あなたはそれをただ見ないだけなのです。あなたはそれをまったく同じように得ました。分かりますか?あなたは大丈夫です、ほら、あなたは大丈夫です。分かりますか?しかし、ああ、でもそれを見るのはとても良いことです。はい。ネビル兄弟がアーケードについて言ったのと同じように、昨日、「脚立を手に入れて、周りを回って、何が得られたかを見てください。」はい。それがこのようなものです。神の聖霊は、私たちが得たものを伝えるための脚立です。分かりますか?

94 遺産相続なのです、ね。ああ、何と素晴らしい!「…であること」どのような遺産相続なのですか?

…わたしたちは、御旨の欲するままにすべての事をなさるかたの目的の下に、キリストにあってあらかじめ定められ、神の民として選ばれたのである。:

彼が…パパになる前、神になる前、救い主になる前、癒し手になる前、これらすべての前に、彼はあらかじめ定められ、子羊の名前を本に書き、予知によって見下ろし、あなたの名前を見て、そこにも書かれていたのです。それはなんですか?そしてしばらくして、罪深い両親によって生まれた私たちがこの世にやってきました。私たちは世を歩き回っていますね。あなたが最初に知っていることは、その小さな鉤鼻のユダヤ人、パウロのようにね、そして彼は実行していました、そして最初に、何かが「ここ、ここ、ここ、ここ、ここ!」と言いました。

あなたは「ああ、アバ、父よ!」と言います。

ここに来始めますね。私たちにあらかじめ定められていた彼の内に相続することがあらかじめ定められていました。ほら、私たちは天地の創られる前にその相続をしていました。分かりますか?ああ!彼自身の目的のために、彼自身の善意を実行すること、それはまさに、神と救い主になることです。

あなたがたもまた、キリストにあって、真理の言葉、すなわち、あなたがたの救の福音を聞き、また、彼を信じた結果、約束された聖霊の証印をおされたのである。、…

95 そして、その真理とは誰ですか?イエスこそが真理であり、福音の真理なのです。どんな福音?福音は一つだけしかありません。ガラテヤ人への手紙1章は、「天からの御使であろうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」と言いました。これが福音なのです、あなたの救いの福音です。別のものではなく、別のものもないのです。「違います。あなたを救いうる名前は天の下にはほかに与えられていないのです。」しかし、何の名において?[会衆は「主イエス・キリスト」と言います。—編集]ああ、何という事!

あなたがたもまた、キリストにあって、真理の言葉、すなわち、あなたがたの救の福音を聞き、また、彼を信じた結果、約束された聖霊の証印をおされたのである。…

ああ、「信じた後!」どうすればそれをとび越えることができますか、兄弟?今夜はそのままにしておきましょう、何て言いますか?ああ、何と!私—私は何も行けません—それ以上のことはできません。今夜はそのままにしておきましょう。「封印された」という言葉をほうっておくことはできません。どうやってそこに入るのか、分かりますね。

96 あらかじめ定められたことによる遺産相続(継承)。私は何かを遺産相続(継承)しました。どのような遺産相続(継承)ですか?誰かが私に相続財産を残しておく必要がありました。つまり、あなたは「イエスがあなたに相続財産を残した」と言うのです。もう一度言うだけですか?イエスは決して私に相続財産を残しませんでした、イエスはあなたに相続財産を決して残しませんでした。彼は降りてきてあなたの相続分を支払い、あなたをあなたの相続を受け渡しただけです。しかし、あなたの名前は、天地が創られる前に子羊の命の書に書かれていました。神はあなたに相続を与えられます。あなたの相続が最初でした。イエスは来るだけです…多くの場合、これが彼らがそれを成し遂げようとする方法です。「神は言っておられました、『まあ、多くの人々が失われている。彼らの内の誰も救われないので、私はイエスを送り、おそらく彼は…誰かが気の毒に思い、私が何をしたらかを知って救われるでしょう。』ああ、憐れみ!私は時々それを運営するほど貧しくても、そのように私のオフィスを運営することはありません。分かりますか?私—そのようにはしません。神はどうですか?

97 神は、彼の予知によって、誰が救われるのか、誰が救われないのかを正確に見て、すでに選んだ人々を救うためにイエスを送られました。パウロはこの後ろの5節で、「天地が創られる前に彼が私たちを選んだ」と言っていないでしたか?それが私たちの相続(継承)なのです。神は私たちを選ばれ、イエスを来させて代価を払ってくださいました。それは何ですか?彼の流された血によって、我々の罪が数えられないようにされたのでした。あなたは何もしていないのです。しかし、もしあなたが…

「もしわたしたちが、真理の知識を受けたのちにもなお、ことさらに罪を犯しつづけるなら、罪のためのいけにえは、もはやあり得ない。」

さて、あなたが再び立ち上がる場所があります、「それはどうですか、ブラナム兄弟」と言ってください。

しかしただ、「真理の知識を受けたもの」を覚えておいてください。彼らは真理を受け取ったことはなく、ただそれについての知識を受け取っただけです。分かりますか?一度悟りを開いて聖霊を受けた人々が良いみことばの力を味わったことのあるひとびとには不可能です。彼らのように、そこにいる境界線の信者たち。とても多くの人が私にそのことについて手紙を書いてきました。

98 それらの境界線の信者たちはすぐそこまで歩いて行き、ヨシユアとカレブはすぐそこへ行きました。なぜですか?さて、それを聖霊、そこにある土地と呼ぶことにします。ここに彼らはここに戻ってきました。またはここまで、これが聖霊だと言ってください、そして彼らはここに戻ってきましたね。そこに約束があるところがあります。「まあ、もし彼らが各部族から1つずつ、10人のスパイを送り出すなら、私たちすべての部族が私たちの遺産が何であるか、すべてがそこに置かれる場所、私たちが置かれる場所を知ることができるようにするためです。」だから、私は何人かのスパイを送るつもりです。」

彼らは皆そこに行きました。「オーなんという事!いいえ。それ以降、私たちはホーリローラーと呼ばれるようになります。いいえ、ええと、それはできませんでした。」分かりますか?

ヨシユアとカレブは、「それがどのように見えるか見ていきます」と言いました。それで彼らはここにやって来て周りを見回しました。彼らはそこに手を伸ばし、ブドウの大きな房の塊を切り落として、戻ってきました。言った、「何とも、彼女は元気です、彼女はただ元気です!ここで、それらのいくつかを取りなさい、それらは本当に良いものです!」

「ああ、それは良いですが、ああ、それらの大きなものを見てください…ああ、できませんでした。それらすべての大きな宗派、それらすべての大きなものに立ち向かいますか?ああ、それは残念です、私たちはそれを行うことができません。いいえ。それが誰であろうと、私たちはしません。いいえ」そして彼らは言い始めます、「ああ、エジプトの肉鍋に戻りましょう。私たちはそこにとどまっていたほうが良かったでしょう。私たちはそれを行うことはできません、この道はあまりにも狭いです。私たちはこれができないことを知っています、それはできません。」

99 古のカレブは、「じつとしなさい、みなさん!」と言いました。ヨシユアは言いました、「口を閉じておれ、あなたがた!」何か言わせてください。」

「ああ、悲しいかな、悲しいかな、悲しいかな、私たちはそれを行うことはできません!ああ、できませんでした。さて、もし私がカードパーティーをやめなければならなかったら、ブラナム兄弟!老婆のように髪を伸ばさなければならぬのなら、どうしたらいいのかわからない。小さなショーツを脱がなければならぬ場合、私一人一人、何とも、私はできませんでした。そして、もし私が葉巻をあきらめたら、それをしなければならなかったら!」あなた方の意図的な例は貧弱です。はい。「それはできません。」

ヨシユアは言いました、「ああ、それは良いことです。ハレルヤ!私たちはそれを取ることができます。」それは何でしたか?彼らは壁に囲まれた大都市を見ていました。そして、ヨシユアとカレブは神の約束を見ていました。あなたが誰であろうと、みことばにとどまりなさい。みことばにとどまりなさい!

100 ペテロは言った、「あなたがた一人一人を悔い改め、あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けなさい。約束はあなたにあるのです(約束の地とはなんなのですか?)」「そしてあなたの子供たちと彼らのために私たちの神、主が呼ばれるのと同じくらい多くの人でさえ、それは遠く離れています。」

これを傷つけないでください、閉じてください、しないでください。分かりますか?そこでピリグラムホーリネス派とナザレ派、あなたはすぐに聖化に入り、ここまでブドウが見える場所まで歩いて行き、そして向きを変

えて戻って行きました。何が起こったのか分かりますか?それが問題です、あなたはその土地に足を踏み入れたことはありません。ナザレ派またはピリグラムホーリネス派、または今日の敷地内にいるそれらのいずれかを見せてください。奇跡と印が行われた素晴らしい癒しのキャンペーンがあります。見せてください。あなたはエジプトに落ち着き、ニンニクの鍋に戻りました。あなたはカデシュバルネアに立ち寄りしました。そうです。

101 ヘブライ人への手紙第6章を見てください。「かつて悟った者には不可能だからです」とあなたはよく知っていました。そうでなければ、あなたは今それを知っています。分かりますか?「そして、それに加わる様になり、天の賜物を味わいました。」

味わって、みよ。人々は教会に行き、周りに座ってこう言います。「ご存知の通り、彼らは正しくなれる。それ—それ—それは正しくなれるかもしれませんが、それはまったく同じかもしれませんが、私はあなたに言います、何と、それをするためには多くの信仰が必要です。」

「天の賜物を味わい、あなたが聖別された契約の血を「不聖なもの」として数えました。」

説教者のように、彼の母親は彼を送り出します。彼は、「私は主の僕になるようにとの召しを受けました」と言います。

「大丈夫です。私が最初にしなければならないことは、ボードとハニーを洗い流すことです、そして私はあなたをいくつかの学校に送るつもりです。」彼女がこれまでにした最悪のこと。そうです。彼らは神が彼に入ろうとしているものをすべて彼から取り除きます。次に、今見てください。

102 「もし私たちがしなやかに罪を犯すなら、真理の知識、知識を受け取った後に故意に罪を犯すからです。聖句の中でそれを見て、聖書が彼は昨日も今日もそしていつまでも変わることがないと言っていることを知ってください。ほら、それは真理の知識なのです。それを見るために、私たちは背を向け、契約の血を数えます…」

ある男は、「ああ、そうです、私は神を信じています」と言います。さて、あなたは最初の一步を踏み出します。

「確かに、私は聖化を信じています。」さて、あなたは境界線にいます。ここで聖霊を受ける準備ができています。しかし、あなたは見渡して、「私—私—私はそれについて知りません。もし私が次のように行動しなければならないなら…いいえ。わかりません。彼らが彼らを人々と呼ぶものを知っていますか?ええと、それができるかどうかわかりません。いいえ、私はただ続けて参加すると信じています…?…」分かりますか?分かりますか?

そして、あなたは何が起こるか知っていますか?彼は「彼らが入るのは不可能だ」と言った。彼らは恵みの日を罪を犯しました。聖書はそう言っています。大変なことは知っていますが、聖書は「天の賜物を味わい、契約の血を数えました…」と言っています。

103 彼らは、「私は聖化、良い、きれいな、聖なる人生を信じています」と言います。

確かに、しかしあなたは、聖霊のバプテスマ、そして聖書のバプテスマと他のすべてのことを見たとき、あなたは何をしましたか?あなたは聖別された契約の血を、「不聖なもの」として数えました。いったい何があなたをそこに連れてきたのですか?何…?…何があなたを卑劣な罪人になれないようにしたのですか?何があなたの人生から罪を取り除き、喫煙や飲酒、そして女性とあなたの人生から物事を取り除いたのですか、それはそこにあるべきではありませんでしたか?それは何でしたか?契約の血!それからあなたは他の土地からのブドウを味わうのに十分近くに来て、あなたの宗派を恐れて福音を恥じています!神は憐れみを持っています!はい。「契約の血を「不聖なもの」として数え、恵みの働きにも関わらず行われた。彼がその土地に入るのは不可能です。」

104 何が起こったのですか?あなたに尋ねています。さて、私は類型学者であり、聖書を知っている人なら誰でも類型学者です。それらの男性の一人がその約束の地を襲ったことがありますか?彼らの一人ではありません。誰がそれをしたのですか、誰がそこに行きましたか?最初に行った人々は戻ってきて言った、「私たちはそれを取ることができます、神がそう言われたので聖霊を持つことができます!」ペテロはペンテコステの日に、「悔い改めてイエス・キリストの御名によってバプテスマを受ける」なら、聖霊を受けるべきだと言いました。約束は私にあります。私は喜んでそれを行います。私の、約束は私のものです。」分かりますか?「今、約束

は私のものです。私はそれを受け取ります、それは私のものです。確かにそうです。」彼らだけだった。

「ああ」とあなたは言います、「しかし、ブラナム兄弟、復活の時です!」彼らはそこにはいません。「ああ、彼らはしませんか?」いいえ。イエスは言われました。

105 彼らは言いました、「そしてあなたはあなた自身をモーセと同じくらい偉大にしている、そしてあなたはあなたがそうであると言った、あなたは「アブラハムを見た。」そして彼は言いました、「そして-そして-そして-そしてアブラハムは死んだ!つまり、あなたはそうではありません。あなたは50歳を超えていません、そしてあなたはアブラハムを見たと言いましたか?」

彼は、「アブラハムが生まれる前、私があつてあるもの」と言いました。ああ、何と!「あつてあるもの」、常に存在する永遠の神。昨日でも明日でもない、「今あつてあるものなのです」。分かりますか?常に存在する神、エロヒム、「あつてあるものなのです」。それから彼らは取り上げました…彼らはその時彼を殺そうとしていました。

彼は言いました。「まあ、私たちの父親は荒野でマナを40年間食べています。神は天国からパンを降らせて、彼らに食べさせていました。彼らは教会に行き、40年間良い教会員でした。私の年老いたママはこの教会で亡くなりました。」そしてそのようなすべてのもの。「私の父祖達は荒野で40年間マナを食べていました。」

そしてイエスは、「そして彼らは皆死んでいる」と言われました。死んだとは「永遠の分離」を意味します。「彼らは皆死んでいます。しかし、私はあなたに言います、私は天から神から来る命のパンです。人はこの霊のパンを食べ、永遠の命を得て、滅びることはできません。そして、私は彼を終わりの時に彼を引き上げるでしょう。」ああ、兄弟、彼は素晴らしいではありませんか?

彼は素晴らしい、素晴らしい、素晴らしいではありませんか?

私たちの主イエスは素晴らしいではありませんか?

神の言葉に記録されていることを目で見て、耳で聞いてください。

私たちの主イエスは素晴らしいではありませんか?

106 そうですか?私たちは彼の目の肥えた霊が私たちの真っ只中にあるのが分かります。私たちは彼が奇跡とするしと不思議をされているのが分かります。私たちはそれがここでみことばから書かれているのを聞いています、あなたはそれがすぐそこに確認されているのを見るでしょう。ああ、何という事!

神の言葉に記録されていることを目で見て、耳で聞いてください。

私の主イエスは素晴らしい方ではありませんか?

107 さらに2分または3分以内に、ここで水のバプテスマの礼拝が行われます。そして今、バプテスマを受ける予定の人たちは、女性をここに、男性をこちら側に行かせてください。そして今、私の左側、こちら側の男性たち。そして、この女性たち。そこには服を着た姉妹がいます。そして、今朝ここにいる男性または女性がいるなら、それはあなたが神の言葉を信じ、神が彼の約束を守ると信じているなら、男性が彼のすべての罪を完全に悔い改めるなら…さて、血はまだ何もしていません。いいえ、それはあなたの神への信仰にすぎません。そして神は、ただ「ヒュー ヒュー、ヒュー!」と呼ばれています。あなたに電話して、それが今それをしていくことです、「ヒュー、ヒュー!」

「私はバプテスマを受けたことはありません。」

「ヒュー、ヒュー!」

「まあ、まあ、私が始めて違うことをすることができれば。」

「ヒュー!」それが問題です。始めてから、始めた後は別のことをします。分かりますか?あなたは振り向いて、始めなければなりません、ほら。

あなたは「まあ、私—私—私はそのようにそれを見たことがない」と言います。

108 さて、親愛なる兄弟、私はあなたにどんな人でも別の方法で洗礼している場所があるならば私に一つの聖句を見せて欲しいです…私はこれを世界中の31年間、司教などの前で奉仕してきました。そこでは、一人、一人がイエス・キリストの御名によって以外の方法でバプテスマを受けました。そして、イエスの御名によってバプテスマを受けなかった人は皆、来て、その名によって再びバプテスマを受けなければなりませんでした。

神はただ一つの名を持っていました、そして彼の名はイエスです。それが彼の息子でした、彼は彼の息子の名前を取りました。神様!さて、イエス様、体は人でした。私たちはそれを知っています。その陰の上には神の御子でした。今、私たちはワンネスタイプ、つまり神はあなたの指のようだという人々を信じていません。私たちは、神には3つの属性があると信じています。神の3つの属性、神はに現れました。しかし、神は一人だけなのです。分かりますか?そうです。私たちは信じていません…私たちは、…を信じています。このようにさせてください、私たちは神が3つの役職を生きていたと信じています。彼はかつて地球上にある役職を持っていました。

109 さて、あなた方女性達はこちら側に行き、あなたがたの男性はこちら側に行きます、それは準備ができています。そして、彼らは今、洗礼の礼拝の準備をしています。

110 そして今、神には3つの役職がありました。それらの1つは父権または父の扱いとして呼ばれていました。もう1つは息子と呼ばれていました。もう1つは聖霊と呼ばれていました。さて、今日、父は今日どのような神の扱いの時代において働いていますか?[会衆は「聖霊」と言います。一編集]聖霊。過ぎ去った時代の彼は何でしたか?「イエス」イエス様。その前の時代の彼は何でしたか?「父」しかし、それはただ一人の神でした!そうですか?彼は父、子、そして聖霊です。それらの3つ、一人の神の3つの役職。一つの神!

しかし、今、父は名前ではありませんよね?あなた方に尋ねたいのです。さて、マタイによる福音書第28章19節をお伝えしたいと思います。そこでイエスは、「あなたがたは行って、すべての国々にその名でバプテスマを授けなさい」(名前)「父の名…」と言われました。

111 今、私はあなたがあなたの聖句をどれほどよく知っているかを見たいです。ラインを降りたら教えてください。そして彼は彼らに言った、「あなたがたは全世界に行き、すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受けた者は救われるでしょう。信じない者はのろわれます。これらのしるしは信じる者に従うものとする。私の名において、彼らは悪魔を追い出します」(それはすべて本当ですか?)「新しい異言で話し、蛇を取り上げなさい」。さて、私はあなたに引用するつもりです、マタイ…

今聞いてください。どんな歴史家にも聞いてみます。今、これはテープにあります、これは世界中に行きます。私は歴史家に私に来て、聖句のテキスト、…またはそうでないもの、聖句のテキストまたは歴史、プロテスタント、誰もがその名前でバプテスマを授けたことを示した歴史の節を持ってきてくれるように頼みますカトリック教会がニカイア公会議でそれを定めたまで、「父、子、聖霊」の今ではそれはテープに収録されており、世界中に行き、37の異なる言語に翻訳されています。私は海を渡ってあなたの道を支払います。そうなのです。「父、子、聖霊」は偽りの偽のカトリック教義であり、キリスト教のバプテスマではありません。そうなのです!ルターはそれをカトリック教会から持ってきて、カテキズムで、ウェスリーはそれを採用してやって来ました。しかし、これは神の子たちが現れた日であり、天地が創られる前以来隠されていた謎が明らかにされる日です。これがその時です。確かに。

112 「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けた人は聖書の中になかったことを覚えておいてください。最後の使徒の死後300年間、「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けた人は誰もいませんでした。彼らは…私はニカイア以前の父祖及びニカイア港議会の両方を読み、そこから彼らは「クリスチャンの普遍的な教会」と呼ぶものを組織し、それから組織を作り、すべての人々にそれを強制しました。それがカトリック教会でした。まさにカトリックという言葉は、「普遍的」、世界的に普遍的なキリスト教会、世界をカバーする一つの教会を意味します。そしてこのキリスト教、彼らは人々にそれに強制します。そこで彼らは子たる身分を授け養子縁組し、ビーナスを倒してマリアを立てました。彼らはパウロ…または木星を倒し、パウロを立てました。まだ異教徒なのです!そうです。カトリック教会がそこから出てきて、500年後に…

113 彼らは今ルイビルでベン・ハーの演劇をしている。彼らは少し前に十戒をやっていました。できれば、1500年の暗黒時代のいずれかを取ることを望んでいます。彼らがそれを着てくれたらいいのにとおもいます。1500年の異教の迫害、彼らが皆を強制して殺したとき、彼らを殺害し、彼らを縛り上げました。一方に牛を置き、もう一方に牛を置き、十字架にキスするか、この方法またはその方法で開始するようにします。私はスイスで、彼らが立っていた柱の後ろに手を置いて舌を切り取り、魔女やその他すべてで呼びました。まさにその通りです。そうです!

114 そして、その同じ霊が今日も存在しています。それを抑えるのはただの法則です。それが自由になるまで待ってください。聖書がそう言っています。それがその色を示すまで待つだけで、それはチャンスを得ます。私が知っている限り、あなたはすぐにそれに投票するかもしれません。分かりますか?それは来るでしょう、来るでしょう。それを締め出す方法はありません。それは来なければなりません。そうなのです。それは来な

ければなりません、それは来ています。だから、そうなる、あなたはただ見るだけです。しかし、兄弟、あなたはこれを一つ知りたいのです、私は誰を信じたか知っています。ハレルヤ!すぐに行進します。見えています。それだけなのです。

115 ある時があります一作家、私がラムの作家に話しました…ラムサーラムサ聖書、彼がその古代の神のしるし、まさにその正確に、その中にある3つの小さな点を見たとき、私は言いました、「それらは何ですか?」

彼は「それは3つの属性の神です」と言いました。

私は「父、子、聖霊など?」と言いました。

彼は私を見ました。彼は「あなたはそれを信じますか?」と言いました。

そして私は「はい」と言いました。

彼は言った、「私は先日その識別を見ました、私はあなたが主の預言者であると思いました。」「神はあなたの心を祝福します」と言いました。彼の腕を私の周りに置いて、「今、私はそれがわかっている」と言いました。彼は、「これらのアメリカ人は何を知らないのです」と言いました。「彼らは何も知らない」と言いました。言った「彼らは東洋の本を取り、それから西洋の本を作ろうとしています。彼らは自分たちの聖書さえ知りません。」彼は言いました、「誰もがイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けたことがあるので、天が下で他の名前は与えられていません。1つの神に3人の人格というものはありません。」そしてそれは、アイゼンハワーと世界のすべての偉大な外交官の懐かしい友人であるラムサ聖書の翻訳者であるラムサ兄弟、そして他のすべてのものが私の周りに彼の腕を投げました、「いつか彼らは撃つでしょうそのためにあなた。しかし、」と言いました、「覚えておいてください、それらの人々はすべて、ある理由で死にます。」

116 昔のペテロが刑務所に入れられたときのようになりたいです。そこには小さな年長の少年がいて、みんな緊張していました。そして彼は、「ああ、どうしたの?」と言いました。

「あなたはあなたが処刑されることを知っていますか?」と言いました。

ペテロは「うん」と言いました。

彼は言った、「まあ、あなたは今日死ぬように決められています。」

彼は「うん」と言いました。

彼は言った、「まあ、彼らは一彼らは…恐れていませんか?」

彼は「いいえ」と言いました。

彼は、「あなたは彼らがクリスチャンと呼ぶ彼らの一人でなければならない」と言いました。

彼は「うん」と言いました。

「どうしたの?」と言いました。

そして彼は彼に話しました、彼は座って彼に話をしました。そしてそれが進むにつれて、降りてきて、彼は言いました、「そして私は今朝自由になれていたかもしれませんが。私は行って彼らの宗派のいくつかに加わり、ただ生き続けることができました、ほら。私は自由だったかもしれない。しかし、私は街の門から出発しました、そして、私は一人が来て、入って来るのを見ました。私は彼が誰であるかを知っていました。私は「主よ、どこへ行くのですか?」と言いました。彼は言った、「私は再び十字架につけられるために戻るつもりです。」「私はすぐに戻ってきます」と言いました。

ちょうどその時、彼らは「シモンペテロは誰の名前ですか?」と言いました。

「私はここにいます!」と言いました。

「私たちはあなたのために準備ができています。」と言いました。

「私はあなたを待っていました。」と言いました。すぐに出て行った。

その少年は彼の肩に触れて言った、「ちょっと待って、シモン。 私もその神を受け入れます!そして今、

私は恐れていません。私を次の人にしましょう。」そうなのです。ハレルヤ！  
 続けます…それは血が滴っています、はい、血が滴っています、  
 この聖霊の福音には血が滴っています、  
 真理のために死んだ弟子たちの血、  
 この聖霊の福音は血を滴らせ続けています。  
 この聖霊の計画のために最初に死んだ人、  
 バプテストのヨハネでしたが、彼は人のように死にました。  
 それから主イエスが来ました、彼らは彼を十字架につけました、  
 彼は御霊が人を罪から救うと説教しました。  
 ペテロとパウロ、そして神聖なるヨハネがいます、  
 彼らはこの福音が輝くことができるようにと自らの命を捨てました。  
 彼らは昔の預言者のように血を混ぜ合わせました  
 ですから、真の神の言葉を正直に語るができます。  
 祭壇の下に魂がいて、「どれくらい？」と叫んでいるのです。  
 主が間違ったことをした者を罰するために。(聞いてください!)  
 しかし、命の血を与える人はもっと増えるでしょう  
 この聖霊の福音とその深紅の洪水のために。  
 血が滴っています、はい、血が滴っています、  
 この聖霊の福音それは滴り落ちる…血、  
 真理のために死んだ弟子たちの血、  
 この聖霊の福音には血が滴っています。

我々が行く前にたった一つの聖句が:…

人々はこれを聞いて、強く心を刺され、ペテロやほかの使徒たちに、「兄弟たちよ、わたしたちは、救われるためにはどうしたらよいのでしょうか」と言った。

すると、ペテロが答えて言った、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。

この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである。

主は今祝福されます。我々が邪魔をしないようにしている間に私たちがバプテスマを見ることができま  
 す…?…



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7